

# 岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

## 第1部 アパレル産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成27年1月
- (2) 調査依頼企業数 60社
- (3) 調査対象期間 平成26年10月～12月
- (4) 回答状況 有効回答数56社

有効回答率93.3%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	23	21	91.3%
婦人子供服	33	31	93.9%
ニット雑貨	4	4	100.0%
合計	60	56	93.3%

### (5) 調査事項

- ア 売上高
- イ 在庫
- ウ 操業度
- エ 販売価格・仕入価格
- オ 利益率
- カ 資金繰り・借入難度
- キ 業況判断・四半期後の業況見通し
- ク 経営上の問題点
  - (ア) 売上の減少
  - (イ) 経費の増加
  - (ウ) 製品安
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他
- ケ 海外生産の割合

## 2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「販売価格」DI、「資金繰り」DI等の項目で改善を示したが、「売上高」DI、「借入難易」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「販売価格」DIで3.6ポイント、「資金繰り」DIで2.0ポイント改善したが、「売上高」DIで10.2ポイント、「借入難易」DIで11.1ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、「売上の減少」、「製品安」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「原材料高・製品安の傾向である。生産コストも限界に近い。」、「円安による仕入れ価格が上昇している。」(メンズ)、「消費動向の改善が見られず、今後の見通しがわからない状況にある。円安の大きなマイナスは今のところ無いが更なる円安があるのか不安。」、「予想以上に円安が進行し大苦戦に至る。」(婦人子供服)、「最悪である。このまま先は見通せない。」(ニット)等円安に関連する意見が多く聞かれた。

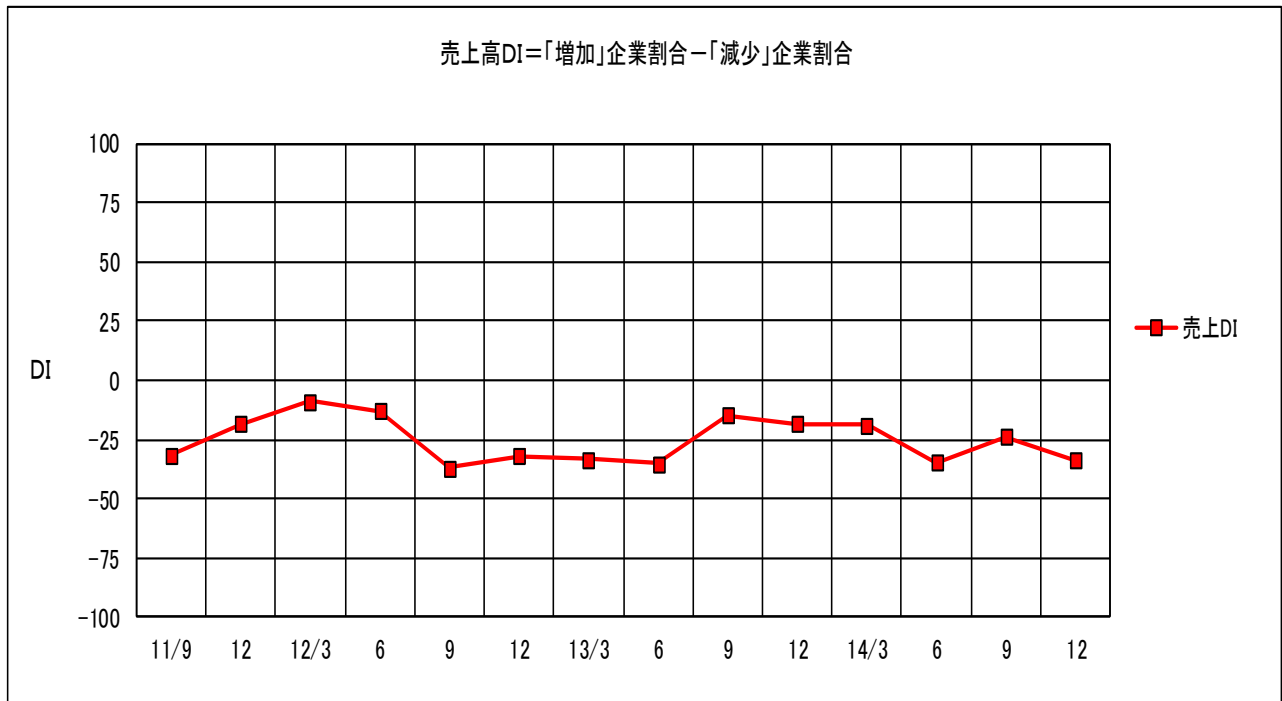
## 3. アパレル産業景気動向調査結果

### 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、17.9%と前回の21.8%から3.9ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、51.8%と前回の45.5%から6.3ポイントの増加となった。

DI値は、10.2ポイント悪化して▲33.9となった。



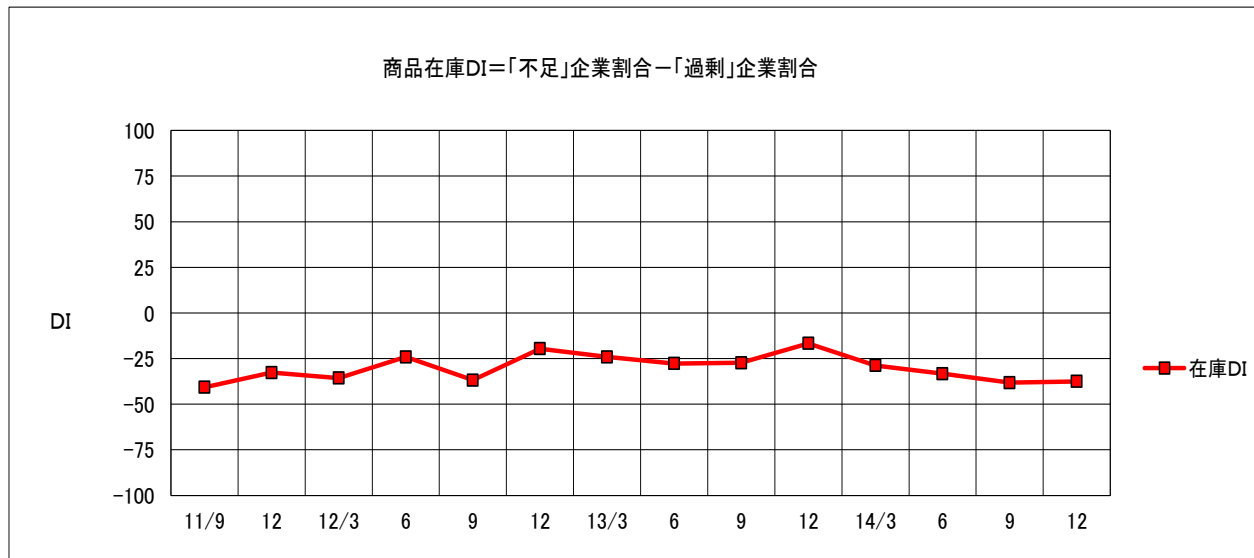
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
売上DI	▲31.5	▲18.2	▲8.9	▲13.0	▲36.8	▲32.1	▲33.3	▲35.1	▲14.6	▲18.5	▲18.8	▲34.6	▲23.7	▲33.9

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、1.8%と前回の 0.0%から 1.8ポイントの増加となった。

一方「過剰」とする企業は、39.3%と前回の 38.2%から 1.1ポイントの増加となった。

DI値は、0.7ポイント改善して▲37.5となった。



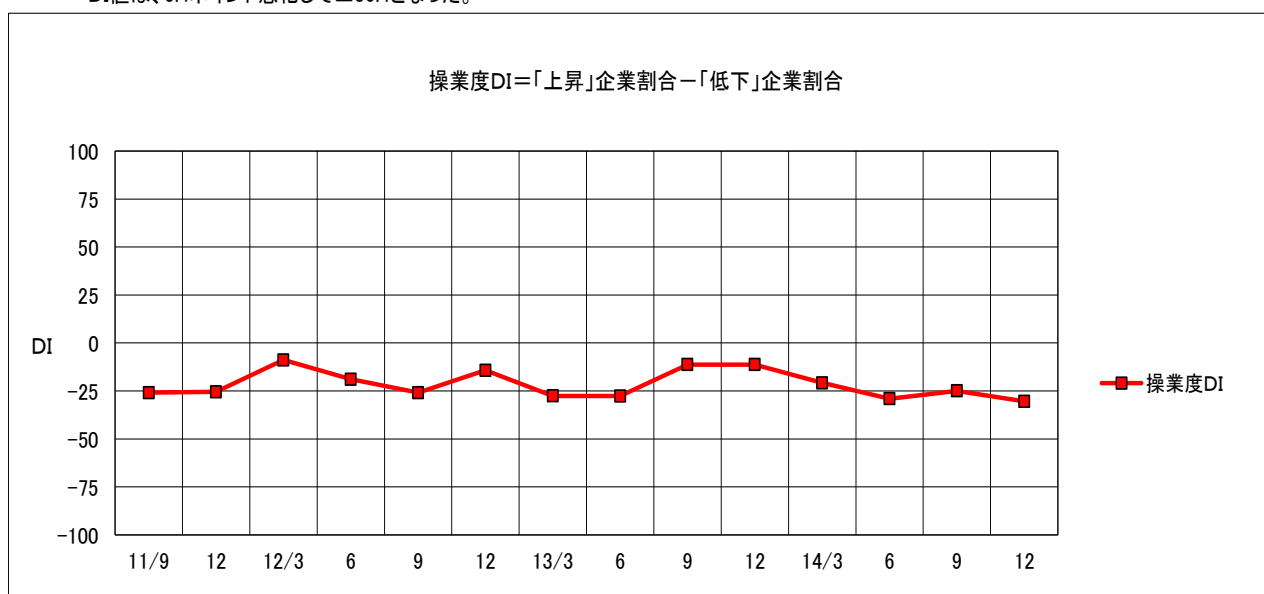
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
在庫DI	▲ 40.7	▲ 32.7	▲ 35.7	▲ 24.1	▲ 36.8	▲ 19.6	▲ 24.1	▲ 27.7	▲ 27.3	▲ 16.7	▲ 28.8	▲ 33.3	▲ 38.2	▲ 37.5

## 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、7.1%と前回の 9.6%から 2.5ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、37.5%と前回の 34.6%から 2.9ポイントの増加となった。

DI値は、5.4ポイント悪化して▲30.4となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
操業度DI	▲ 25.9	▲ 25.5	▲ 8.9	▲ 18.9	▲ 25.9	▲ 14.3	▲ 27.6	▲ 27.7	▲ 11.3	▲ 11.3	▲ 20.8	▲ 29.1	▲ 25.0	▲ 30.4

## 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、21.4%と前回の16.4%から5.0ポイントの増加となった。

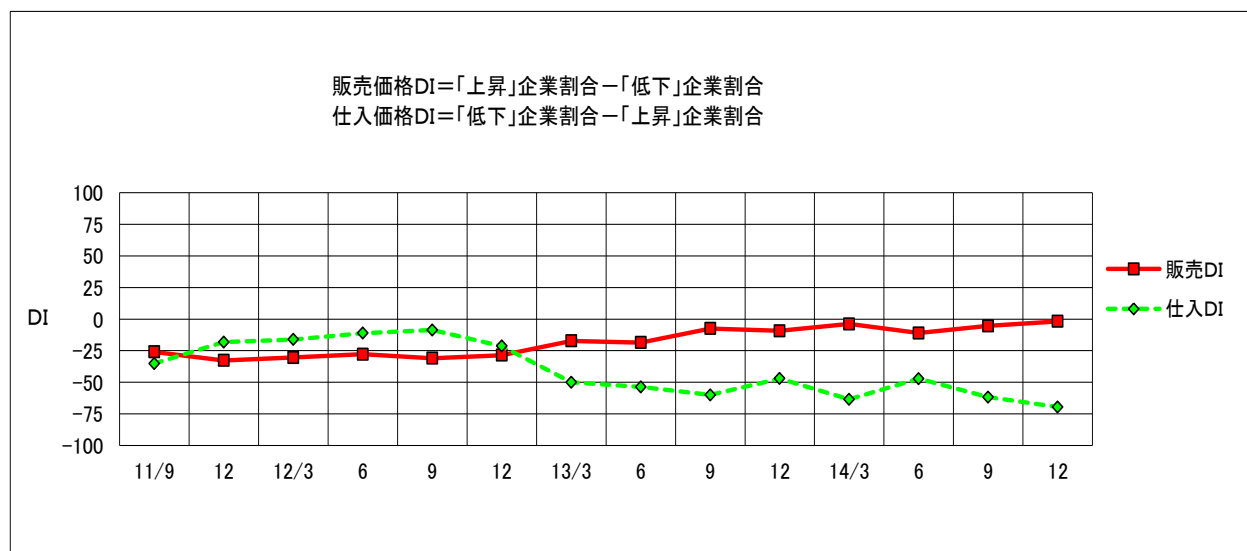
一方「低下した」とする企業は、23.2%と前回の21.8%から1.4ポイントの増加となった。

DI値は、3.6ポイント改善して▲1.8となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「上昇した」とする企業は、69.6%と前回の61.8%から7.8ポイントの増加となった。

DI値は、7.8ポイント悪化して▲69.6となった。



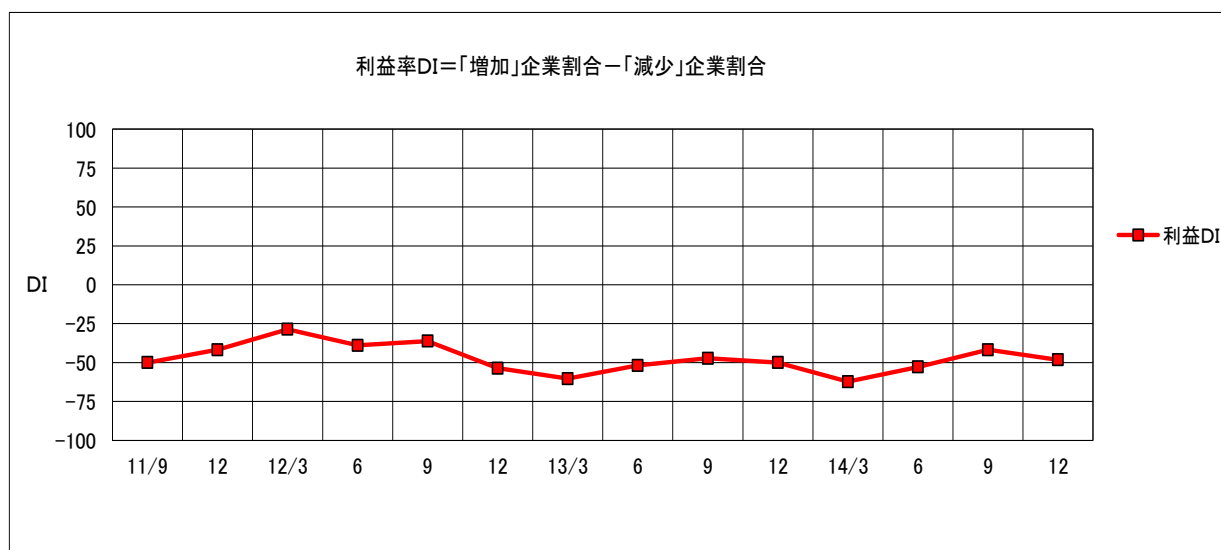
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
販売DI	▲25.9	▲32.7	▲30.4	▲27.8	▲31.0	▲28.6	▲17.2	▲18.5	▲7.4	▲9.3	▲3.8	▲11.0	▲5.4	▲1.8
仕入DI	▲35.2	▲18.2	▲16.1	▲11.1	▲8.6	▲21.4	▲50.0	▲53.7	▲60.0	▲47.1	▲63.5	▲47.2	▲61.8	▲69.6

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、10.7%と前回の9.1%から1.6ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、58.9%と前回の50.9%から8.0ポイントの増加となった。

DI値は、6.4ポイント悪化して▲48.2となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
利益DI	▲50.0	▲41.8	▲28.6	▲38.9	▲36.2	▲53.6	▲60.3	▲51.8	▲47.2	▲50.0	▲62.3	▲52.8	▲41.8	▲48.2

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、12.5%と前回の18.2%から5.7ポイントの減少となった。

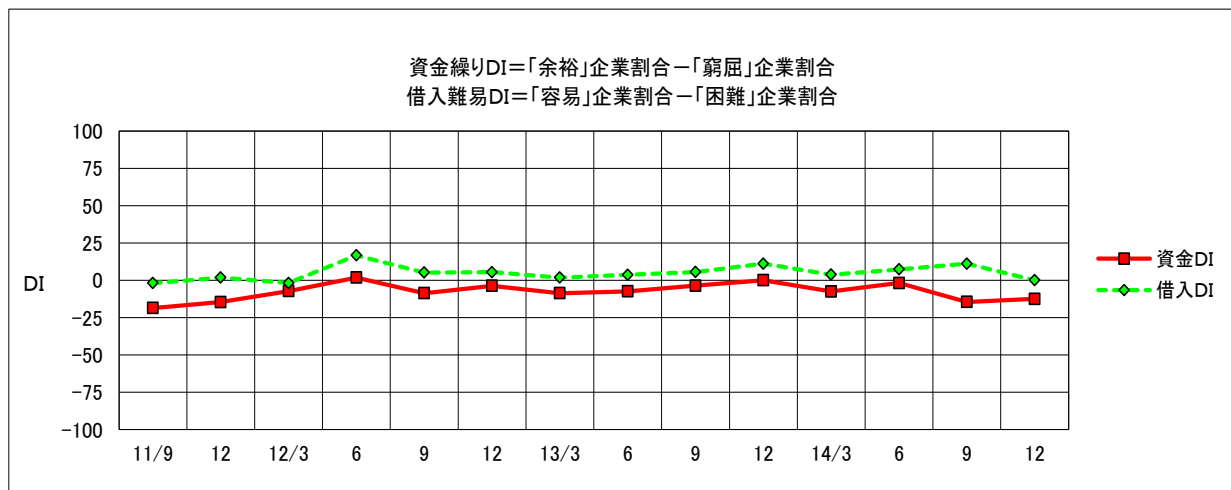
一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回の32.7%から7.7ポイントの減少となった。

DI値は、2.0ポイント改善して▲12.5となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、16.1%と前回の27.8%から11.7ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、16.1%と前回の16.7%から0.6ポイントの減少となった。

DI値は、11.1ポイント悪化して0.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
資金DI	▲18.6	▲14.6	▲7.2	1.8	▲8.7	▲3.7	▲8.7	▲7.4	▲3.6	0.0	▲7.5	▲1.8	▲14.5	▲12.5
借入DI	▲1.9	1.8	▲1.8	16.7	5.2	5.4	1.8	3.7	5.5	11.1	3.8	7.3	11.1	0.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、12.5%と前回の9.3%から3.2ポイントの増加となった。

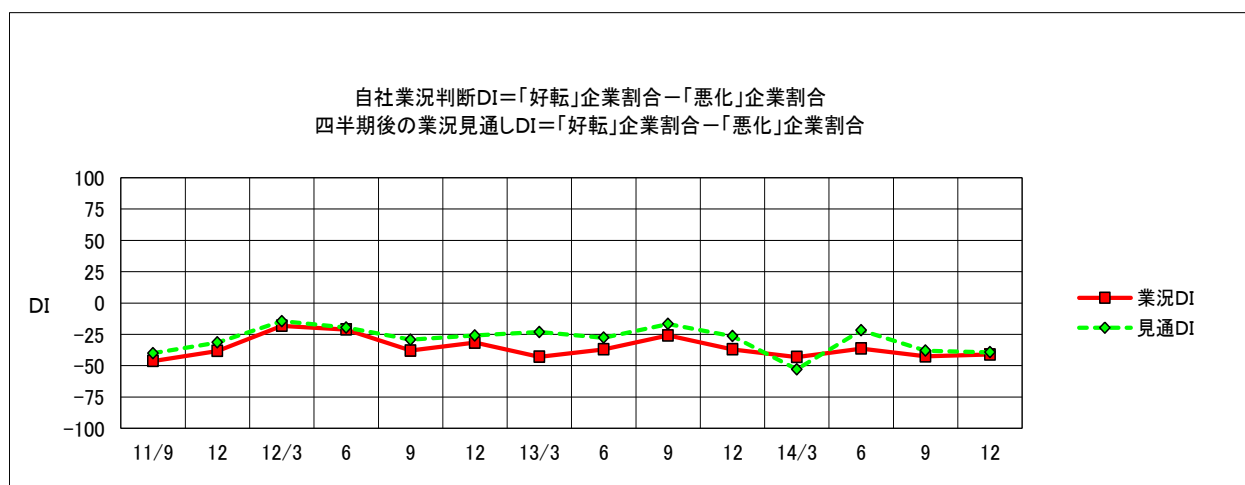
一方「悪化」とする企業は、53.6%と前回の51.9%から1.7ポイントの増加となった。

DI値は、1.5ポイント改善して▲41.1となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、14.3%と前回の10.0%から4.3ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、53.6%と前回の48.0%から5.6ポイントの増加となった。

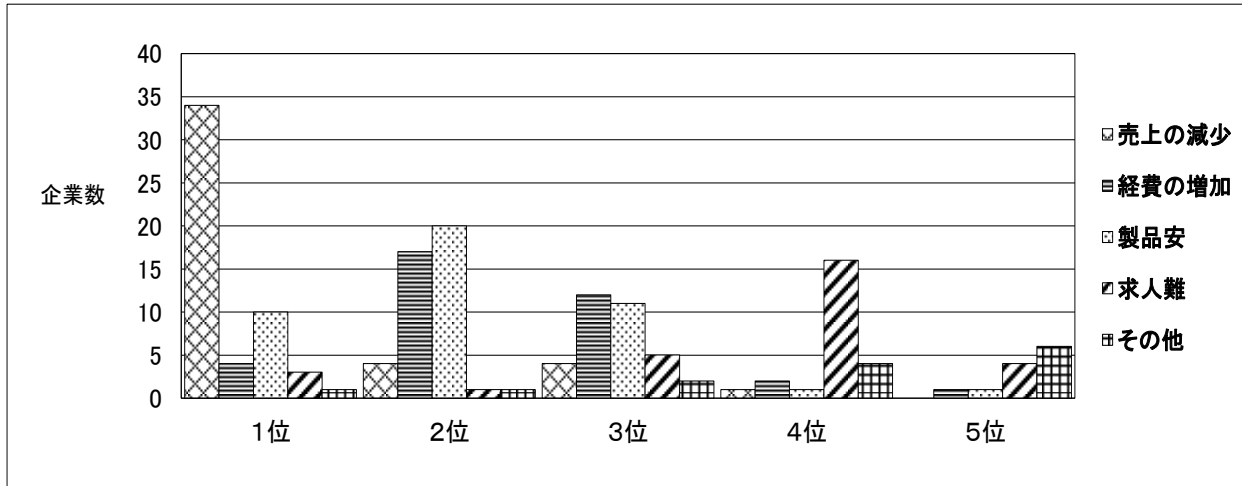
DI値は、1.3ポイント悪化して▲39.3となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
業況DI	▲46.3	▲38.2	▲18.2	▲21.2	▲37.9	▲31.6	▲42.9	▲37.0	▲25.9	▲37.0	▲43.1	▲36.4	▲42.6	▲41.1
見通DI	▲40.0	▲31.5	▲14.5	▲19.6	▲29.3	▲25.9	▲23.2	▲27.7	▲16.7	▲26.4	▲52.9	▲21.8	▲38.0	▲39.3

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



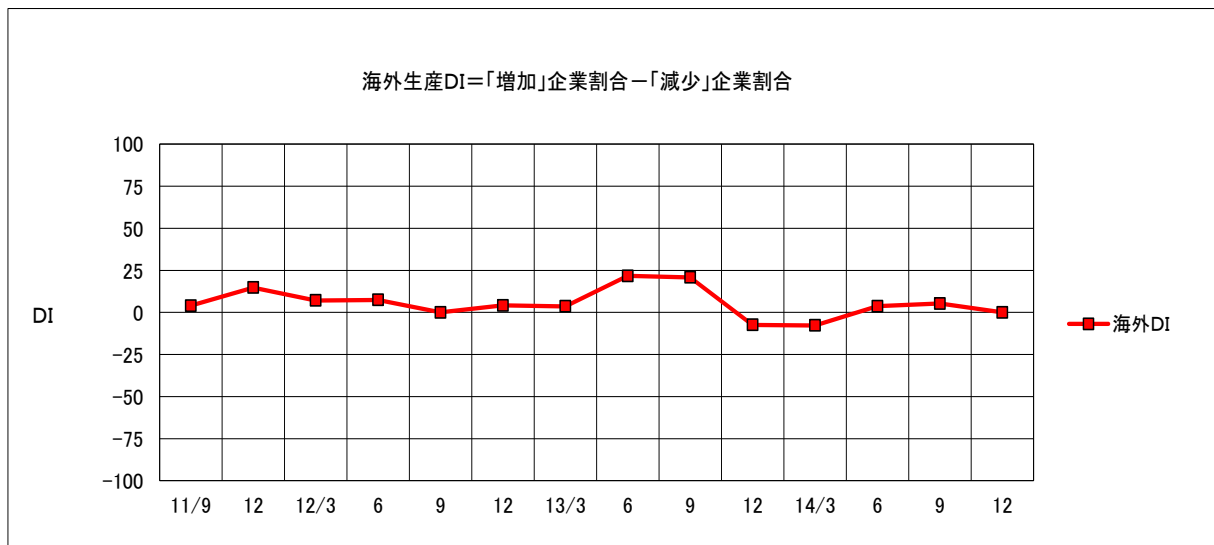
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	34	4	4	1	0
経費の増加	4	17	12	2	1
製品安	10	20	11	1	1
求人難	3	1	5	16	4
その他	1	1	2	4	6

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、21.1%と前回の 15.8%から 5.3ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、21.1%と前回の 10.5%から 10.6ポイントの増加となった。

DI値は、5.3ポイント減少して0.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
海外DI	4.0	14.8	7.1	7.4	0.0	4.2	3.6	21.7	20.8	▲ 7.4	▲ 7.7	3.7	5.3	0.0

## 4. 業界別調査結果

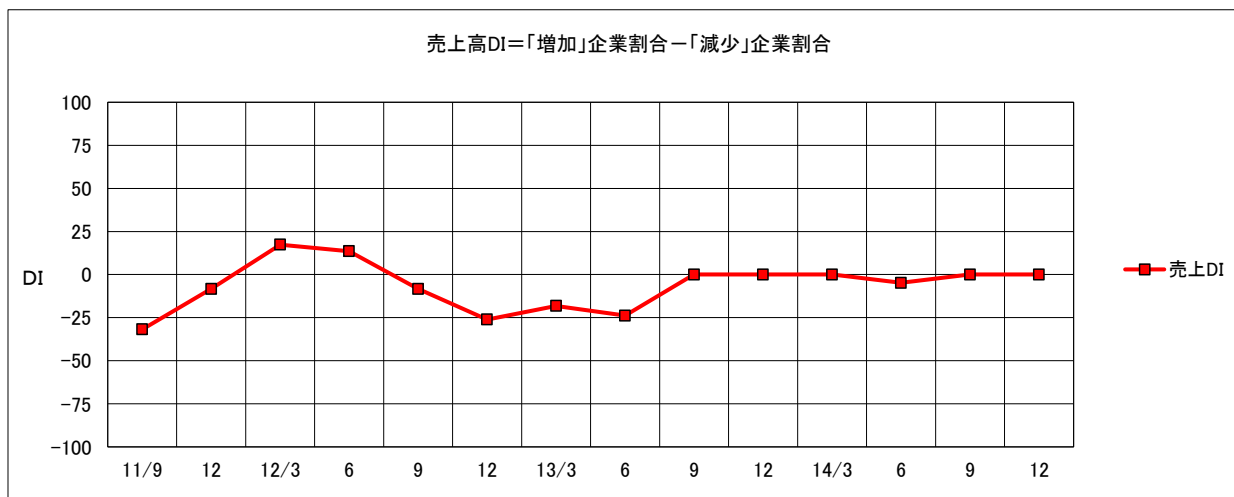
(メンズファッション)

### 1 売上高の動向

今期、売上高が増加したとする企業は、33.3%と前回と同じであった。

一方、「減少した」とする企業も33.3%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ0.0となった。



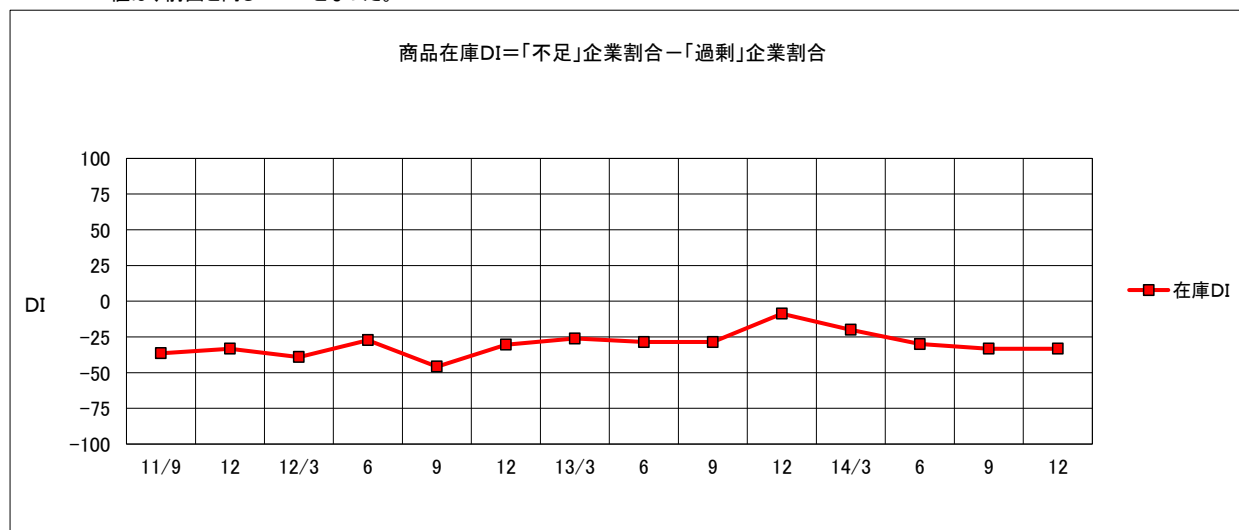
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
売上DI	▲ 31.8	▲ 8.3	17.4	13.6	▲ 8.3	▲ 26.1	▲ 18.2	▲ 23.8	0.0	0.0	0.0	▲ 4.8	0.0	0.0

### 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方、「過剰」とする企業も、33.3%と前回と同じであった。

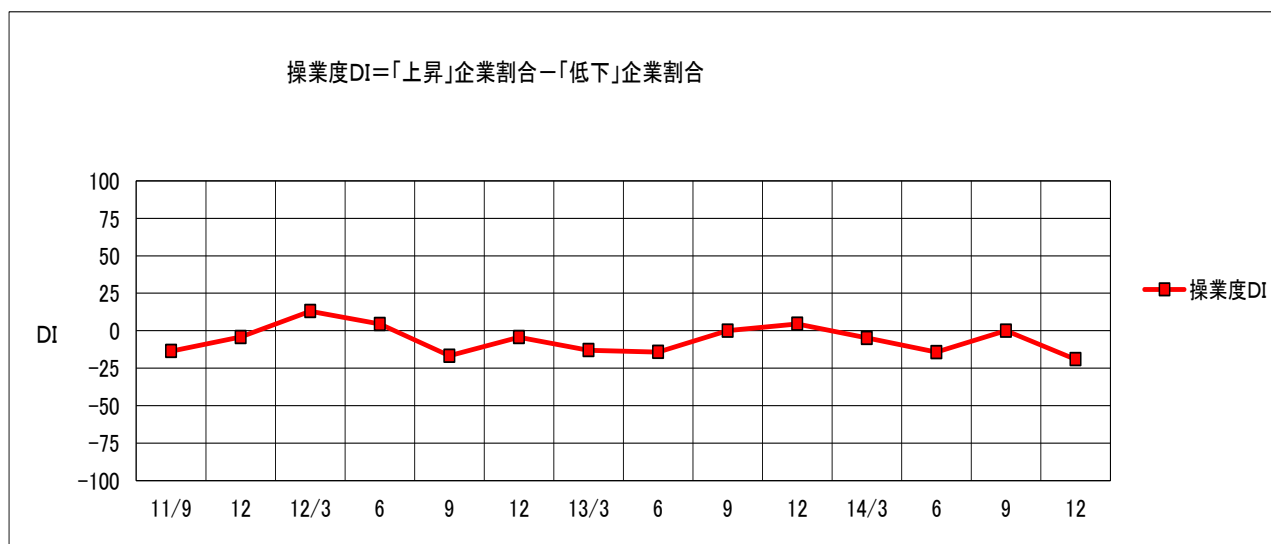
DI値は、前回と同じ▲33.3となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
在庫DI	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 39.1	▲ 27.3	▲ 45.8	▲ 30.4	▲ 26.1	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 8.7	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 33.3

### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、9.5%と前回の15.0%から5.5ポイントの減少となった。  
一方「低下した」とする企業は、28.6%と前回の15.0%から13.6ポイントの増加となった。  
DI値は、19.1ポイント悪化して▲19.1となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
操業度DI	▲13.6	▲4.2	13.0	4.5	▲16.7	▲4.3	▲13.0	▲14.2	0.0	4.6	▲4.8	▲14.3	0.0	▲19.1

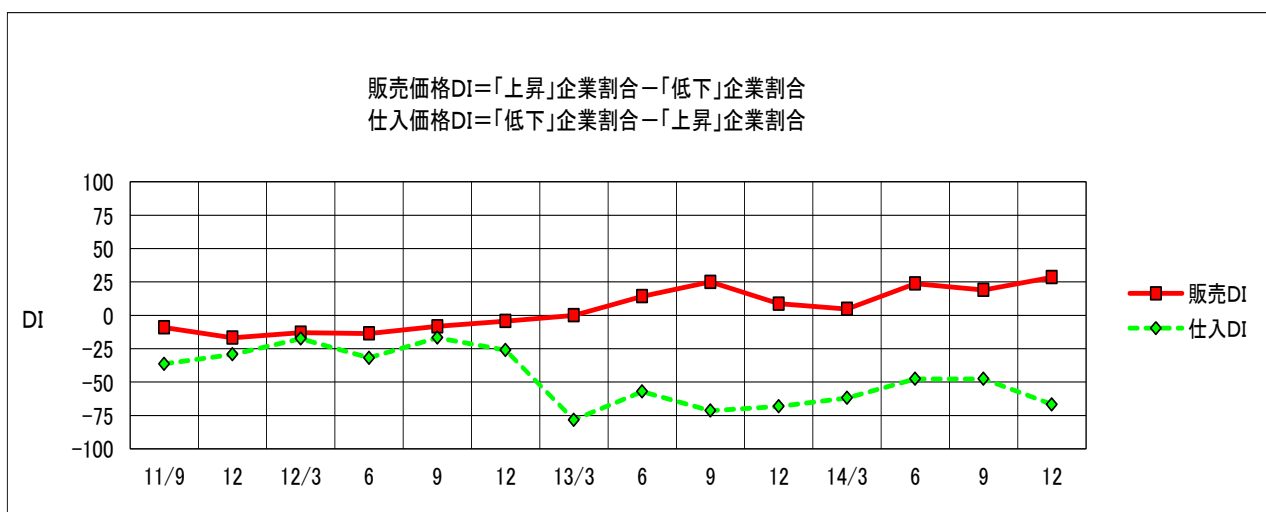
### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、38.1%と前回の28.6%から9.5ポイントの増加となった。  
一方「低下した」とする企業は、9.5%と前回と同じであった。  
DI値は、9.5ポイント改善して28.6となった。

今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は0.0%と前回と同じであった。

一方「上昇した」とする企業は、66.7%と前回の47.6%から19.1ポイントの増加となった。

DI値は、19.1ポイント悪化して▲66.7となった。

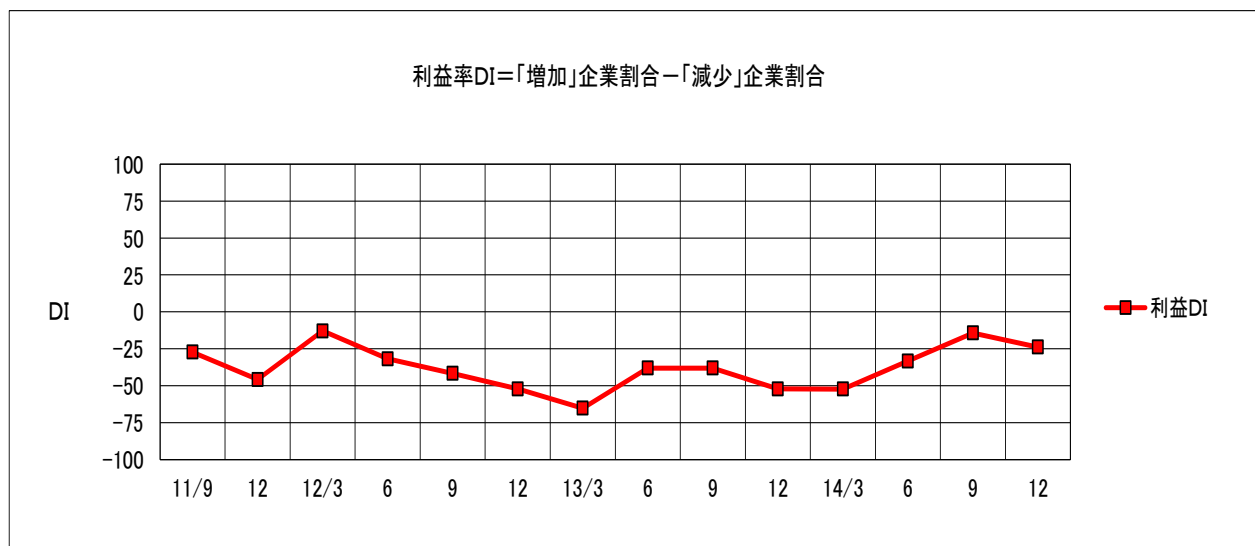


年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
販売DI	▲9.1	▲16.7	▲13.0	▲13.6	▲8.3	▲4.3	0.0	14.3	25.0	8.7	4.8	23.8	19.1	28.6
仕入DI	▲36.4	▲29.2	▲17.4	▲31.8	▲16.7	▲26.1	▲78.3	▲57.1	▲71.4	▲68.2	▲61.9	▲47.6	▲47.6	▲66.7



## 5 利益率の動向

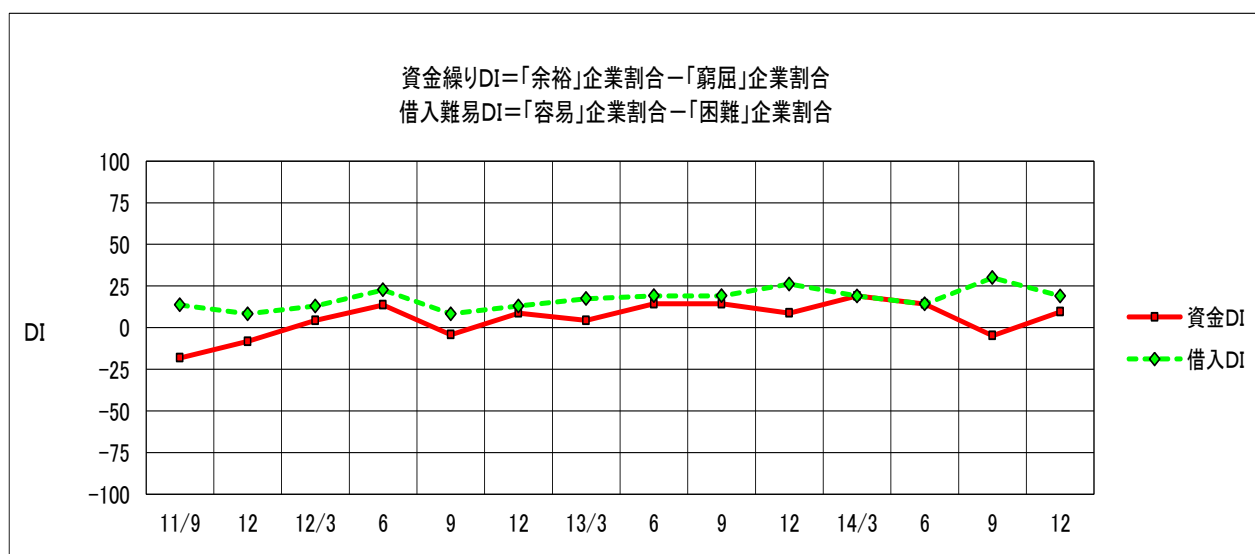
今期、利益率が「増加した」とする企業は、19.0%と前回の23.8%から4.8ポイントの減少となった。  
一方「減少した」とする企業は、42.9%と前回の38.1%から4.8ポイントの増加となった。  
DI値は、9.6ポイント悪化して▲23.9となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
利益DI	▲27.3	▲45.8	▲13.0	▲31.8	▲41.7	▲52.2	▲65.2	▲38.1	▲38.1	▲52.2	▲52.3	▲33.3	▲14.3	▲23.9

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、19.0%と前回と同じであった。  
一方「窮屈」とする企業は、9.5%と前回の23.8%から14.3ポイントの減少となった。  
DI値は、14.3ポイント改善して9.5となった。  
今期、借入難易が「容易」とする企業は、23.8%と前回の35.0%から11.2ポイントの減少となった。  
一方「困難」とする企業は、4.8%と前回の5.0%から0.2ポイントの減少となった。  
DI値は、11.0ポイント悪化して19.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
資金DI	▲18.2	▲8.3	4.3	13.6	▲4.2	8.7	4.3	14.3	14.3	8.7	19.0	14.2	▲4.8	9.5
借入DI	13.6	8.3	13.0	22.7	8.3	13.0	17.4	19.1	19.1	26.1	19.0	14.2	30.0	19.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、28.6%と前回の20.0%から8.6ポイントの増加となった。

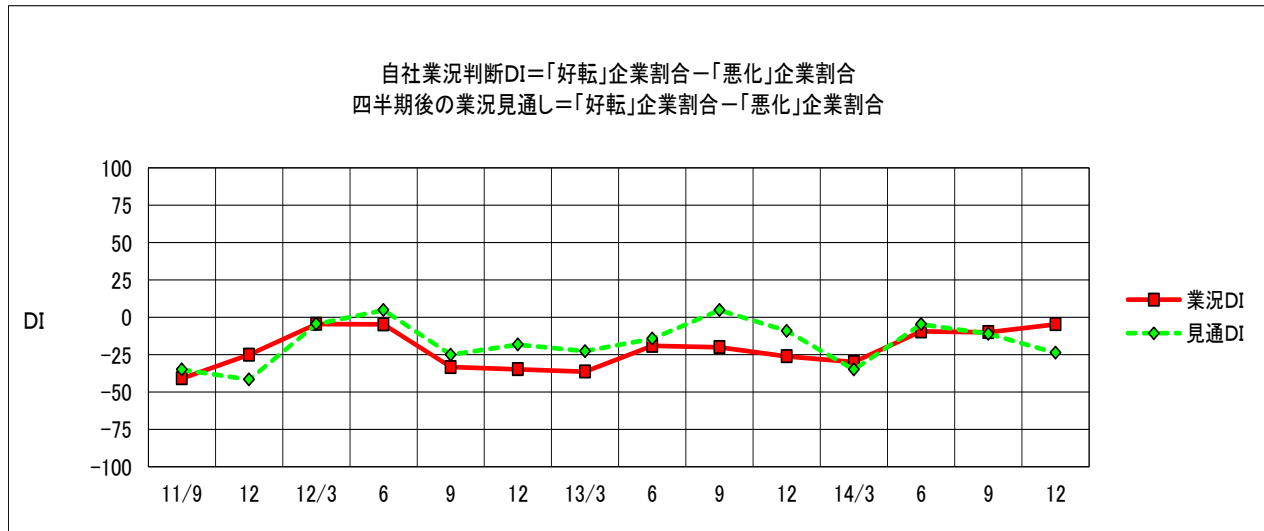
一方「悪化」とする企業は、33.3%と前回の30.0%から3.3ポイントの増加となった。

DI値は、5.3ポイント改善して▲4.7となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、23.8%と前回の16.7%から7.1ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、47.6%と前回の27.8%から19.8ポイントの増加となった。

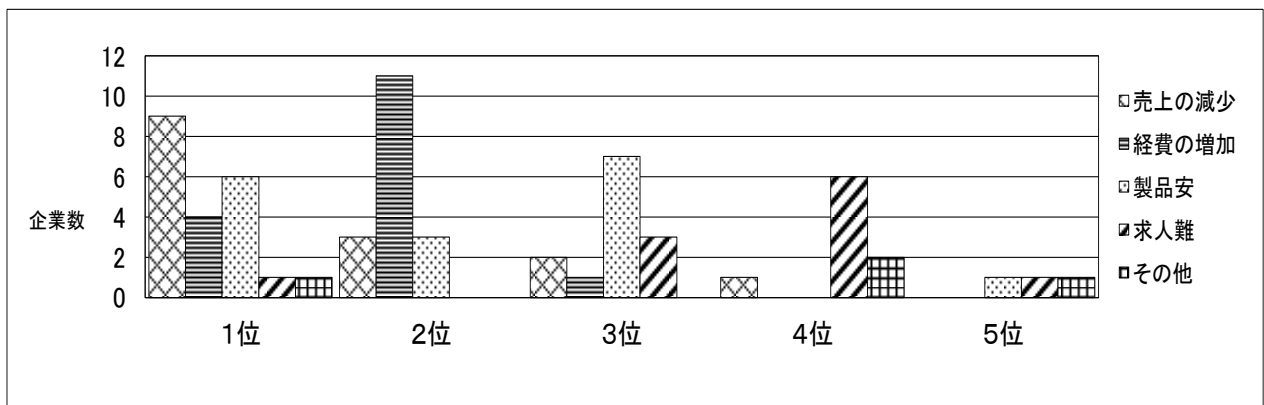
DI値は、12.7ポイント悪化して▲23.8となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
業況DI	▲40.9	▲25.0	▲4.5	▲4.8	▲33.3	▲34.8	▲36.4	▲19.1	▲20.0	▲26.1	▲30.0	▲9.5	▲10.0	▲4.7
見通DI	▲35.0	▲41.7	▲4.5	4.8	▲25.0	▲18.2	▲22.7	▲14.3	4.8	▲9.1	▲35.0	▲4.7	▲11.1	▲23.8

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



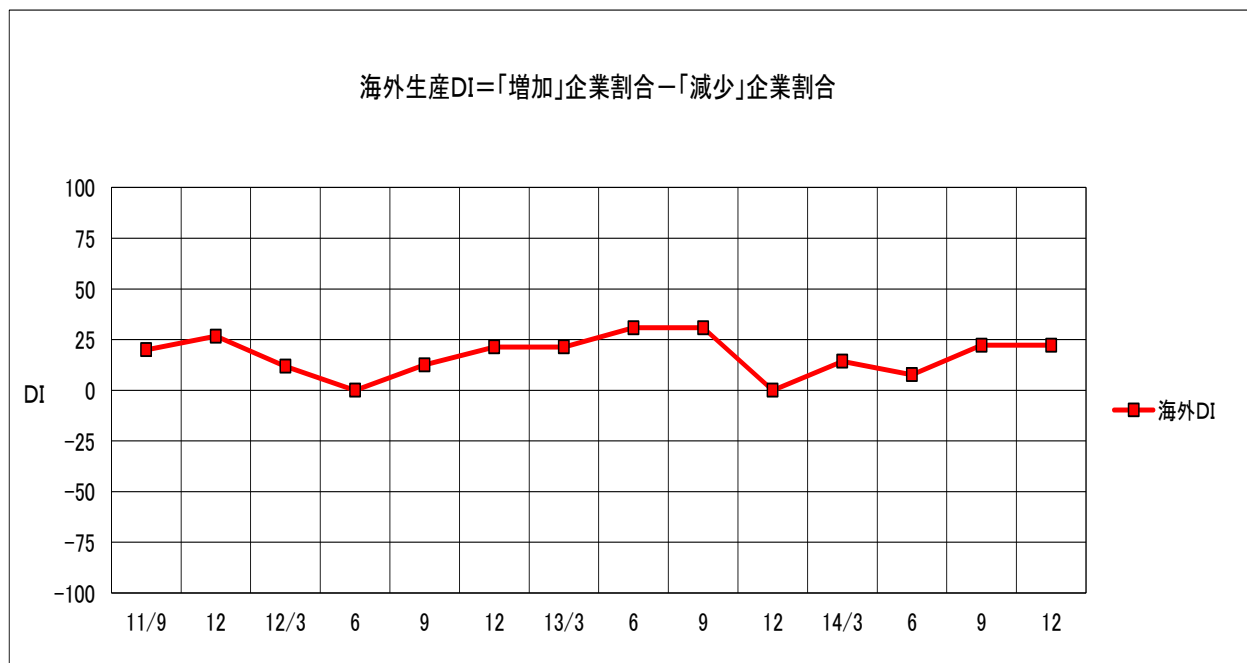
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	9	3	2	1	0
経費の増加	4	11	1	0	0
製品安	6	3	7	0	1
求人難	1	0	3	6	1
その他	1	0	0	2	1

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、33.3%と前回の 22.2%から 11.1ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、11.1%と前回の 0.0%から 11.1ポイントの増加となった。

DI値は、前回と同じ22.2となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
海外DI	20.0	26.7	11.8	0.0	12.5	21.4	21.4	30.8	30.8	0.0	14.3	7.7	22.2	22.2

### 回答企業のコメント

- 原材料高・製品安の傾向である。生産コストも限界に近い。
- 円安による仕入価格が上昇している。
- 円安進行により海外工賃の上昇に繋がっている。

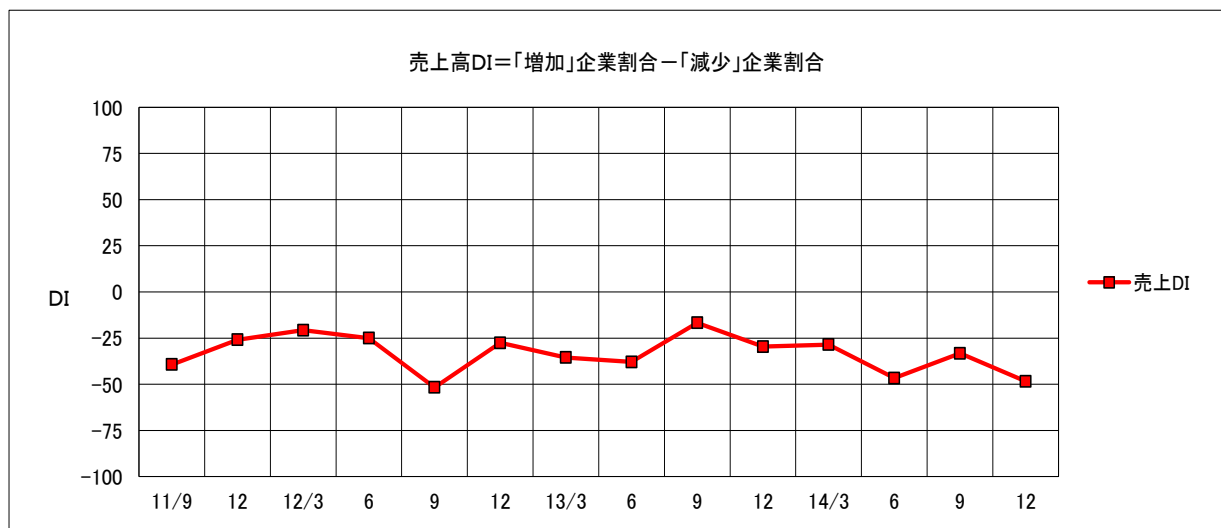
(婦人子供服)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、9.7%と前回の16.7%から7.0ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、58.1%と前回の50.0%から8.1ポイントの増加となった。

DI値は、15.1ポイント悪化して▲48.4となった。



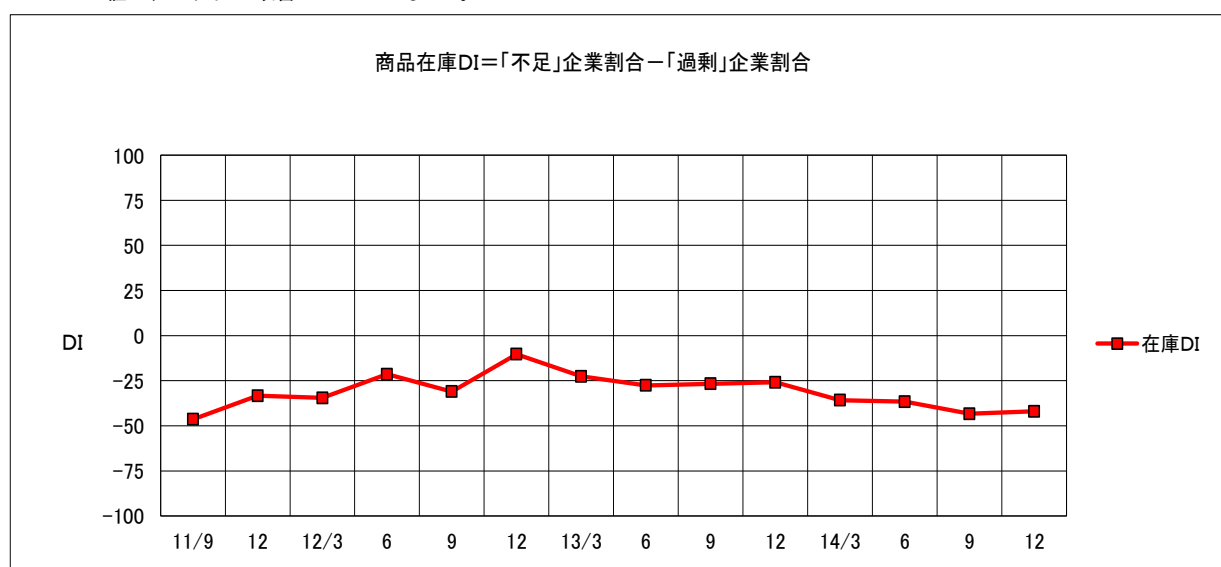
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
売上DI	▲39.3	▲25.9	▲20.7	▲25.0	▲51.7	▲27.6	▲35.5	▲37.9	▲16.7	▲29.6	▲28.5	▲46.7	▲33.3	▲48.4

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、3.2%と前回の0.0%から3.2ポイントの増加となった。

一方「過剰」とする企業は、45.2%と前回の43.3%から1.9ポイントの増加となった。

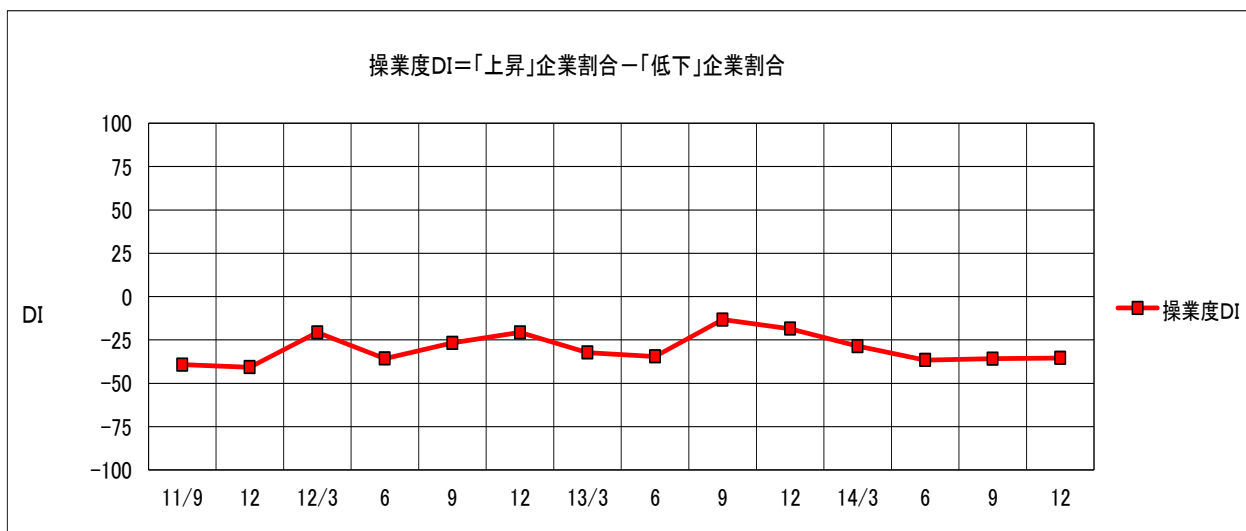
DI値は、1.3ポイント改善して▲42.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
在庫DI	▲46.4	▲33.3	▲34.5	▲21.4	▲31.0	▲10.3	▲22.6	▲27.6	▲26.7	▲25.9	▲35.8	▲36.6	▲43.3	▲42.0

### 3 操業度の動向

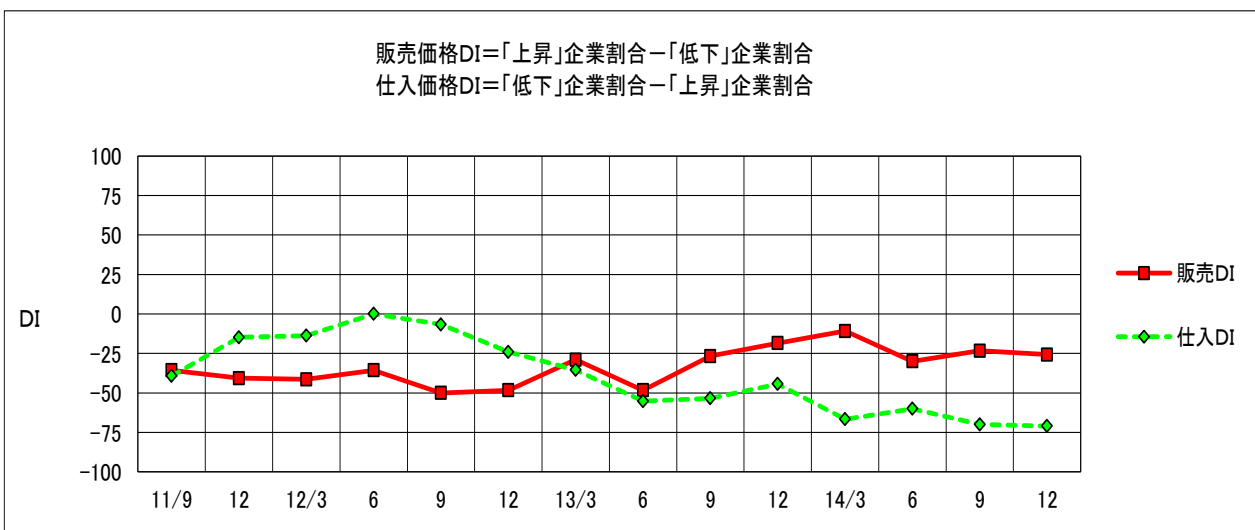
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、6.5%と前回の7.1%から0.6ポイントの減少となった。  
一方「低下した」とする企業は、41.9%と前回の42.9%から1.0ポイントの減少となった。  
DI値は、0.4ポイント改善して▲35.4となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
操業度DI	▲ 39.3	▲ 40.7	▲ 20.7	▲ 35.7	▲ 26.7	▲ 20.7	▲ 32.3	▲ 34.5	▲ 13.3	▲ 18.5	▲ 28.6	▲ 36.6	▲ 35.8	▲ 35.4

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

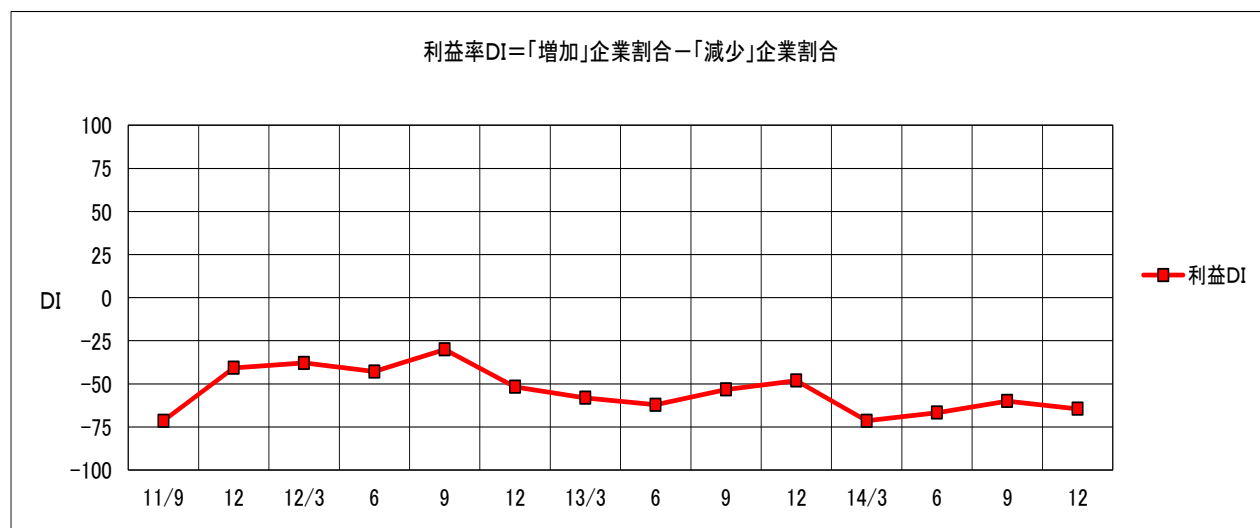
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、9.7%と前回の6.7%から3.0ポイントの増加となった。  
一方「低下した」とする企業は、35.5%と前回の30.0%から5.5ポイントの増加となった。  
DI値は、2.5ポイント悪化して▲25.8となった。  
今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
一方「上昇した」とする企業は、71.0%と前回の70.0%から1.0ポイントの増加となった。  
DI値は、1.0ポイント悪化して▲71.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
販売DI	▲ 35.7	▲ 40.7	▲ 41.4	▲ 35.7	▲ 50.0	▲ 48.3	▲ 29.0	▲ 48.3	▲ 26.7	▲ 18.5	▲ 10.8	▲ 30.0	▲ 23.3	▲ 25.8
仕入DI	▲ 39.3	▲ 14.8	▲ 13.8	0.0	▲ 6.7	▲ 24.1	▲ 35.5	▲ 55.2	▲ 53.4	▲ 44.4	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 70.0	▲ 71.0

## 5 利益率の動向

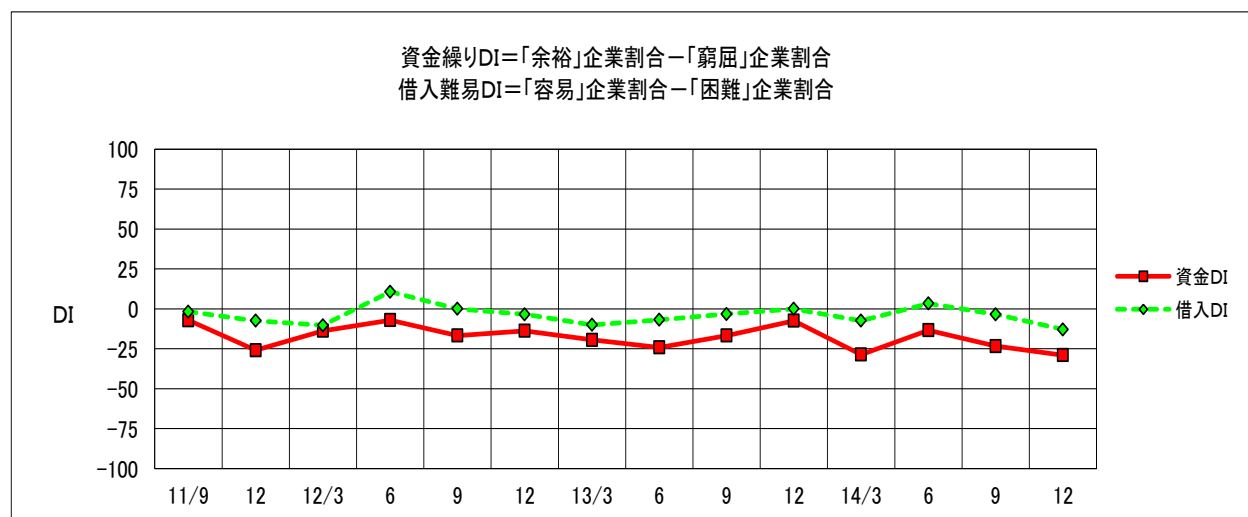
今期、利益率が「増加した」とする企業は、6.5%と前回の0.0%から6.5ポイントの増加となった。  
一方「減少した」とする企業は、71.0%と前回の60.0%から11.0ポイントの増加となった。  
DI値は、4.5ポイント悪化して▲64.5となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
利益DI	▲71.4	▲40.7	▲37.9	▲42.9	▲30.0	▲51.7	▲58.1	▲62.1	▲53.3	▲48.1	▲71.4	▲66.7	▲60.0	▲64.5

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、6.5%と前回の16.7%から10.2ポイントの減少となった。  
一方「窮屈」とする企業は、35.5%と前回の40.0%から4.5ポイントの減少となった。  
DI値は、5.7ポイント悪化して▲29.0となった。  
今期、借入難易が「容易」とする企業は、9.7%と前回の23.3%から13.6ポイントの減少となった。  
一方「困難」とする企業は、22.6%と前回の26.7%から4.1ポイントの減少となった。  
DI値は、9.5ポイント悪化して▲12.9となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
資金DI	▲7.2	▲25.9	▲13.8	▲7.1	▲16.7	▲13.8	▲19.4	▲24.2	▲16.7	▲7.4	▲28.6	▲13.4	▲23.3	▲29.0
借入DI	▲1.8	▲7.4	▲10.3	10.7	0.0	▲3.4	▲10.0	▲6.9	▲3.3	0.0	▲7.4	3.3	▲3.4	▲12.9

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、3.2%と前回の3.3%から0.1ポイントの減少となった。

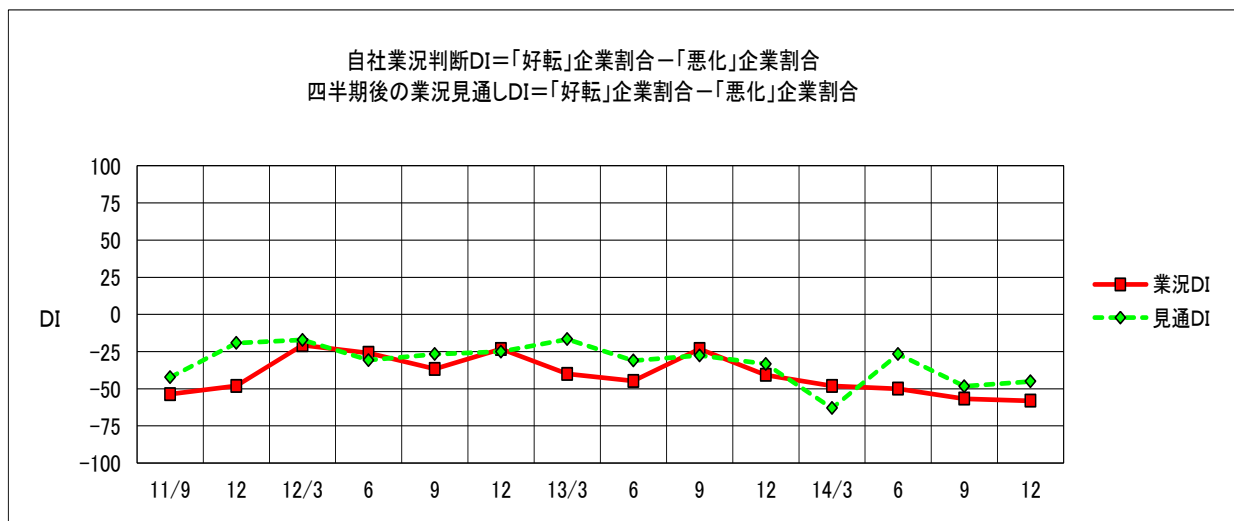
一方「悪化」とする企業は、61.3%と前回の60.0%から1.3ポイントの増加となった。

DI値は、1.4ポイント悪化して▲58.1となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、9.7%と前回の6.9%から2.8ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、54.8%と前回の55.2%から0.4ポイントの減少となった。

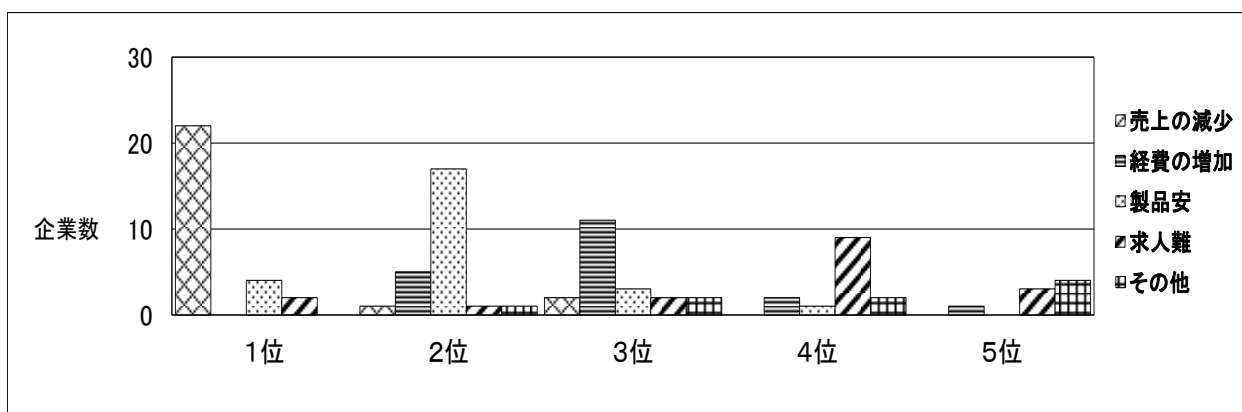
DI値は、3.2ポイント改善して▲45.1となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
業況DI	▲53.6	▲48.1	▲20.7	▲25.9	▲36.7	▲23.3	▲40.0	▲44.8	▲23.3	▲40.7	▲48.1	▲50.0	▲56.7	▲58.1
見通しDI	▲42.3	▲19.2	▲17.2	▲30.8	▲26.7	▲25.0	▲16.7	▲31.1	▲27.6	▲33.3	▲63.0	▲26.7	▲48.3	▲45.1

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



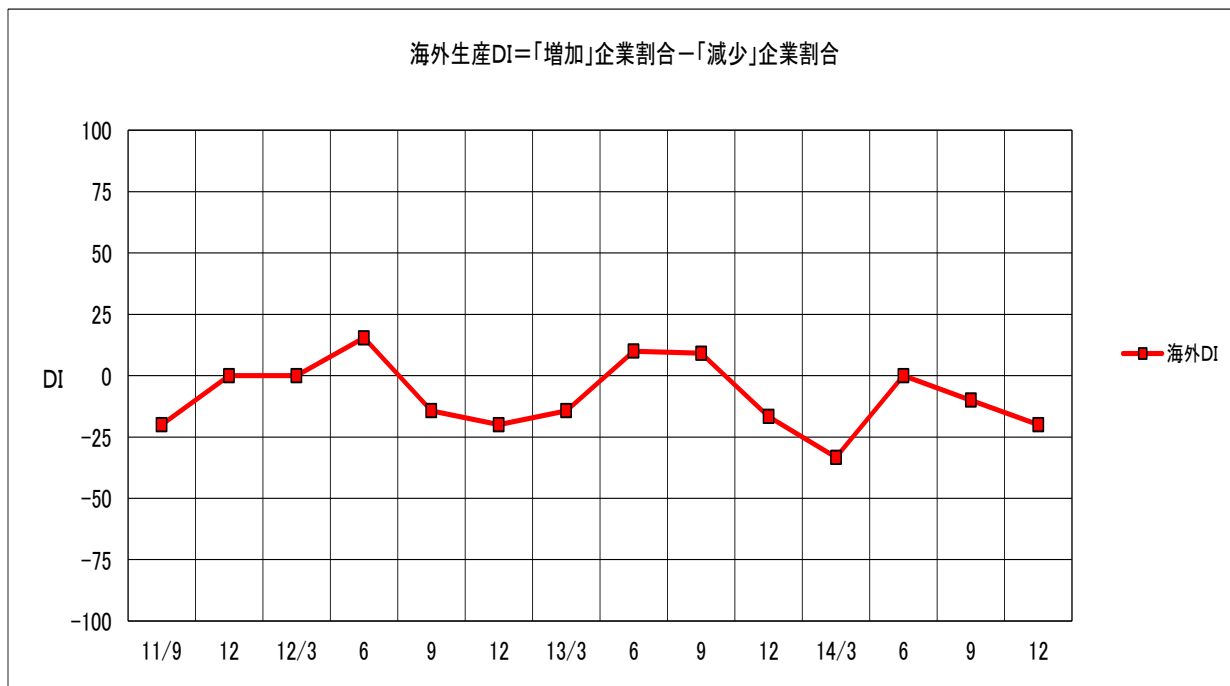
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	22	1	2	0	0
経費の増加	0	5	11	2	1
製品安	4	17	3	1	0
求人難	2	1	2	9	3
その他	0	1	2	2	4

## 9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、10.0%と前回と同じであった。

一方「減少した」とする企業は、30.0%と前回の 20.0%から 10.0ポイントの増加となった。

DI値は、10.0ポイント減少して▲20.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
海外DI	▲20.0	0.0	0.0	15.4	▲14.3	▲20.0	▲14.3	10.0	9.1	▲16.7	▲33.3	0.0	▲10.0	▲20.0

### 回答企業のコメント

- 消費動向の改善が見られず、今後の見通しがわからない状況にある。  
円安の大きなマイナスは今のところ無いが更なる円安があるのか不安。
- 予想以上に円安が進行し大苦戦に至る。
- 年末になり冷え込んできたせいかわ手の商品を中心に売上も昨年並みを維持できそうだが、消費税増税分や円安による仕入れコスト、経費等が商品価格に転嫁できない。むやみに値上げすれば売上減となる。
- 売れているお客様でも横ばい。減少のお客様が多い。  
お客様の低価格の商品を求める率が高まった。
- 輸入100%のため円安が厳しい。  
販売先（小売店）の状況も悪い。当面は苦戦すると思われる。



(ニット雑貨)

## 1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「減少した」とする企業は、100.0%と前回の75.0%から25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲100.0となった。



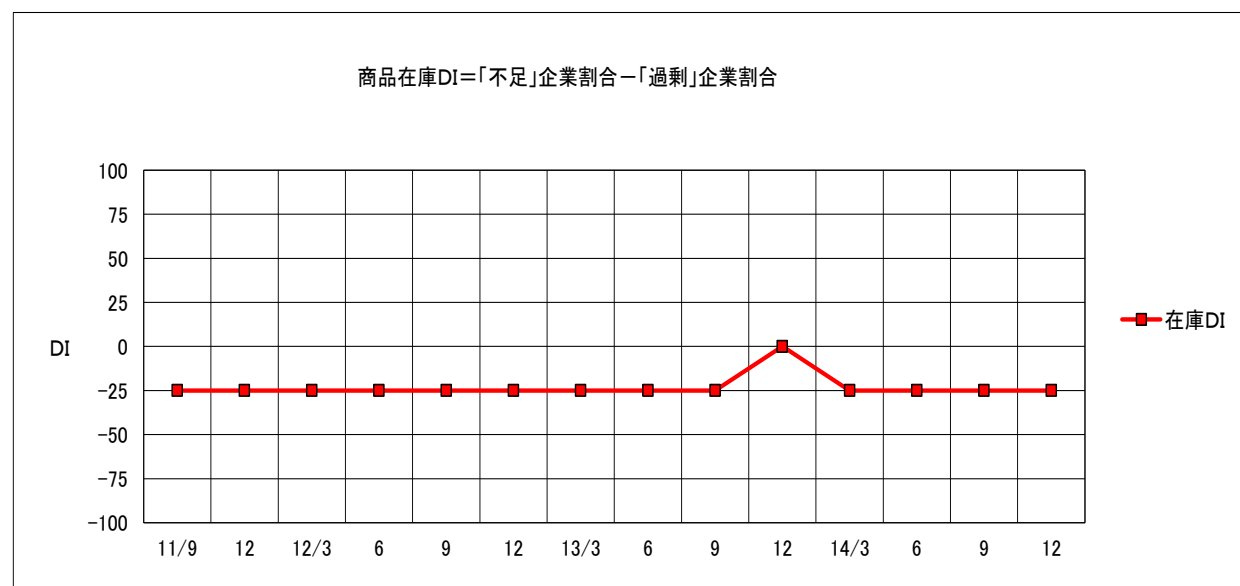
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
売上DI	25.0	▲25.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲100.0	▲75.0	▲100.0

## 2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方、「過剰」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

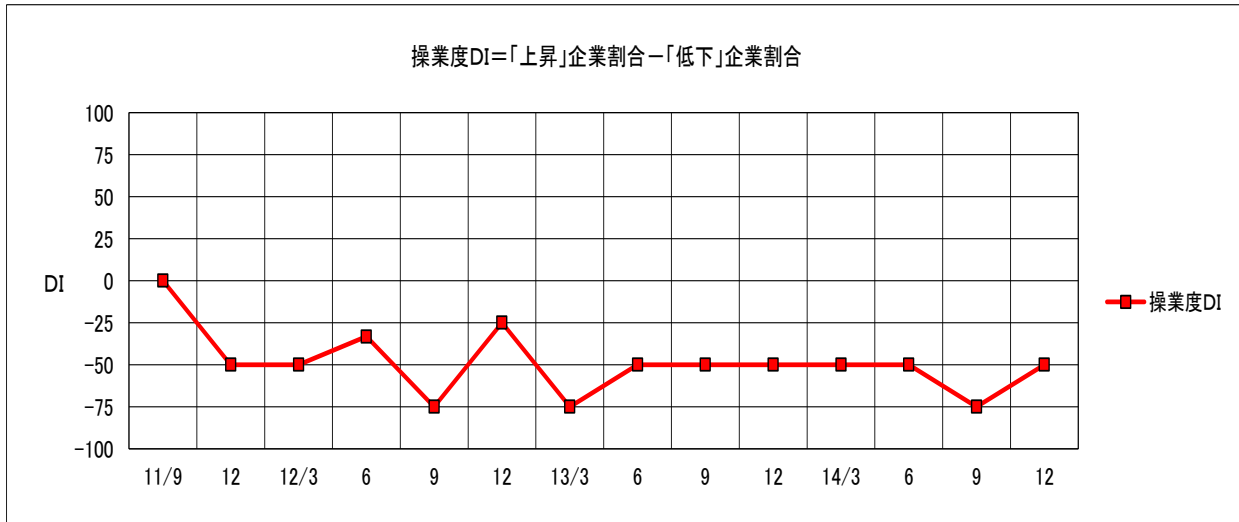
DI値は、前回と同じ▲25.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
在庫DI	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0

### 3 操業度の動向

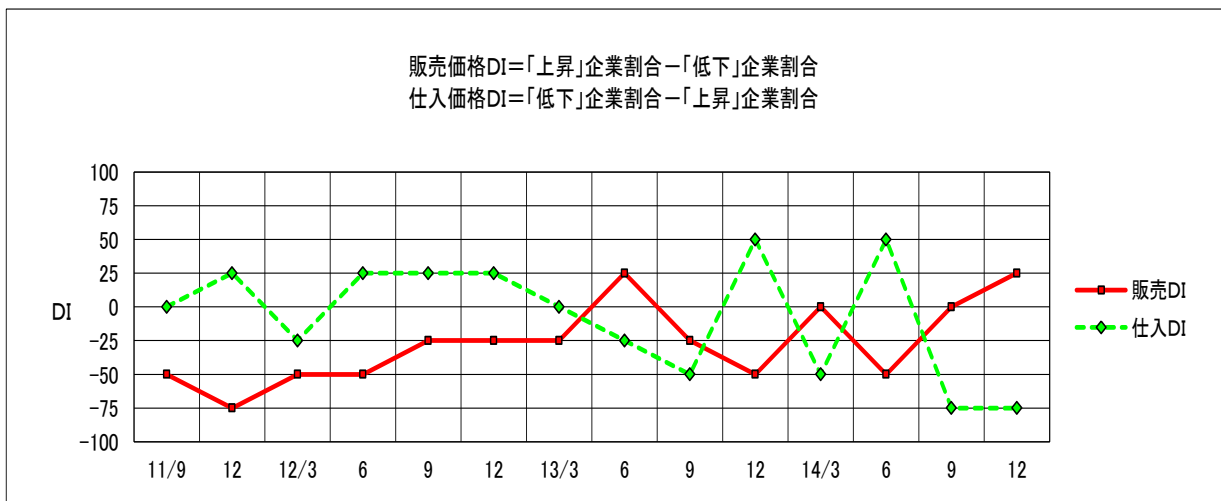
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、50.0%と前回の75.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して▲50.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
操業度DI	0.0	▲50.0	▲50.0	▲33.3	▲75.0	▲25.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲50.0

### 4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。  
 一方「低下した」とする企業は、0.0%と前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。  
 DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。  
 今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
 一方「上昇した」とする企業も、75.0%と前回と同じであった。  
 DI値は、前回と同じ▲75.0となった。



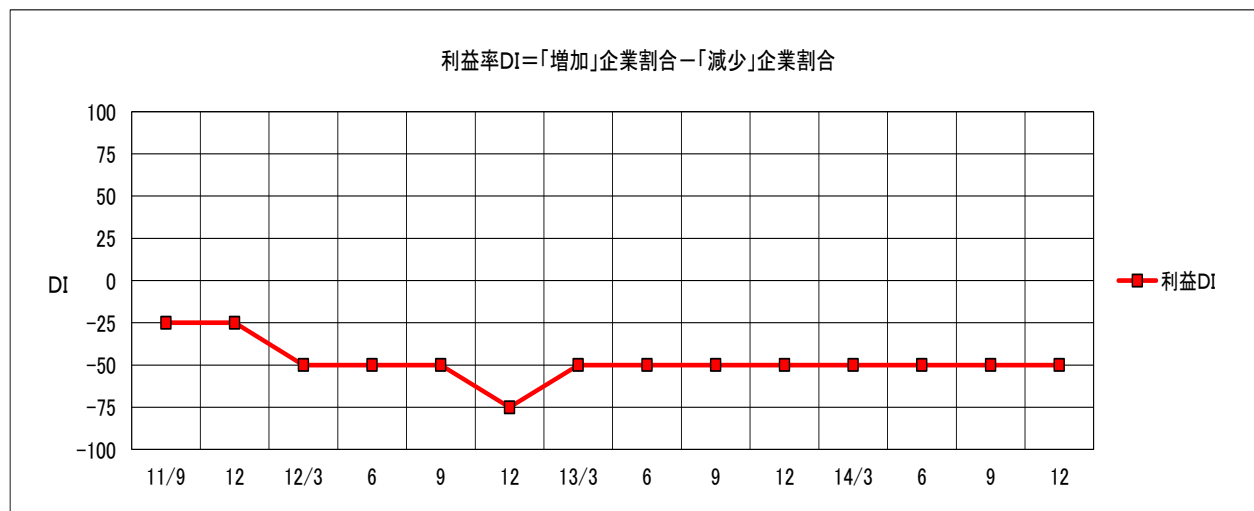
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
販売DI	▲50.0	▲75.0	▲50.0	▲50.0	▲25.0	▲25.0	▲25.0	25.0	▲25.0	▲50.0	0.0	▲50.0	0.0	25.0
仕入DI	0.0	25.0	▲25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	▲25.0	▲50.0	50.0	▲50.0	50.0	▲75.0	▲75.0

## 5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲50.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
利益DI	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0

## 6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

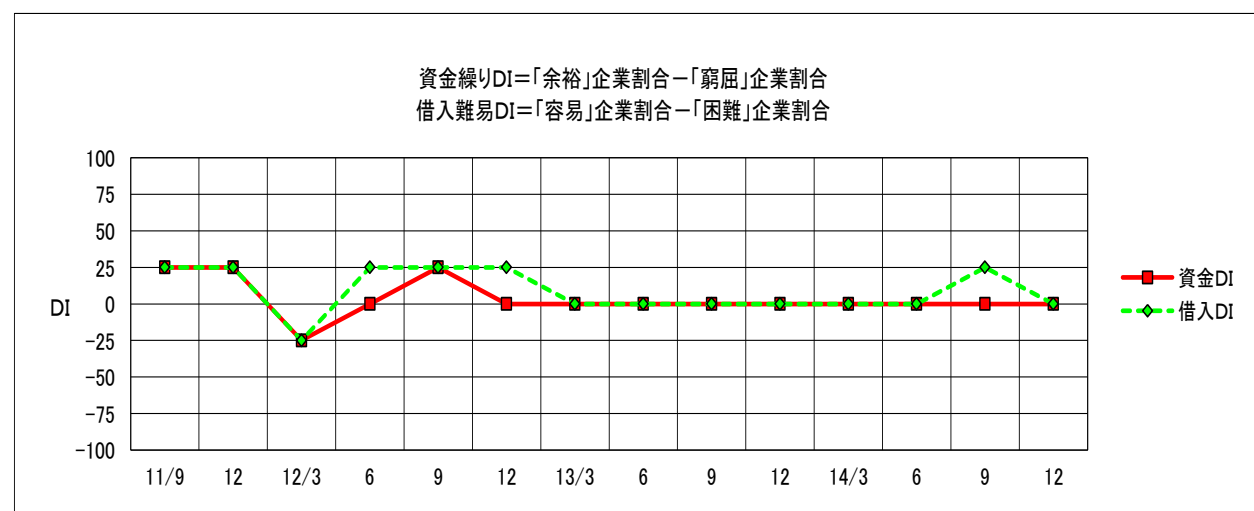
一方「窮屈」とする企業も、25.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ0.0となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回と同じであった。

一方「困難」とする企業は、25.0%と前回の0.0%から25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して0.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
資金DI	25.0	25.0	▲ 25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
借入DI	25.0	25.0	▲ 25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

## 7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

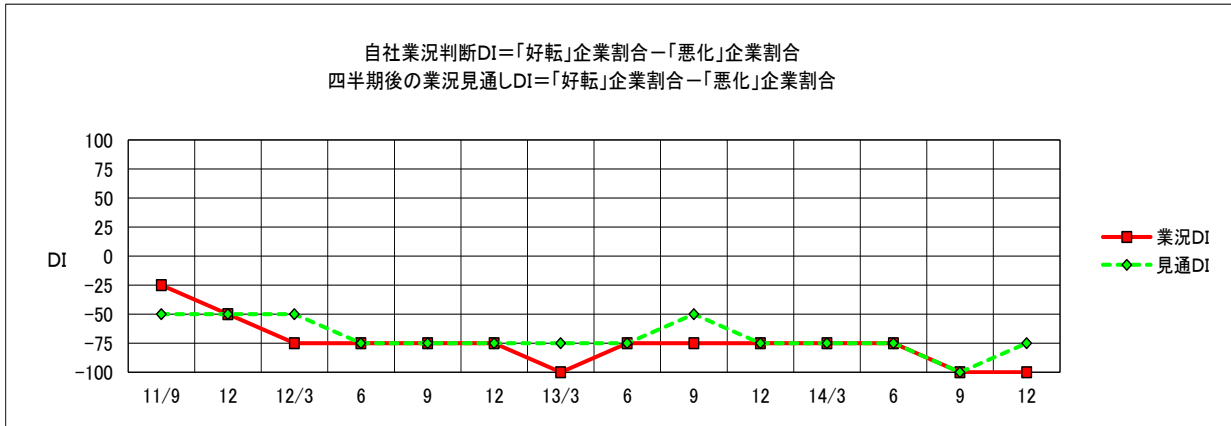
一方「悪化」とする企業も、100.0%と前回と同じであった。

DI値は、前回と同じ▲100.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。

一方「悪化」とする企業は、75.0%と前回の100.0%から25.0ポイントの減少となった。

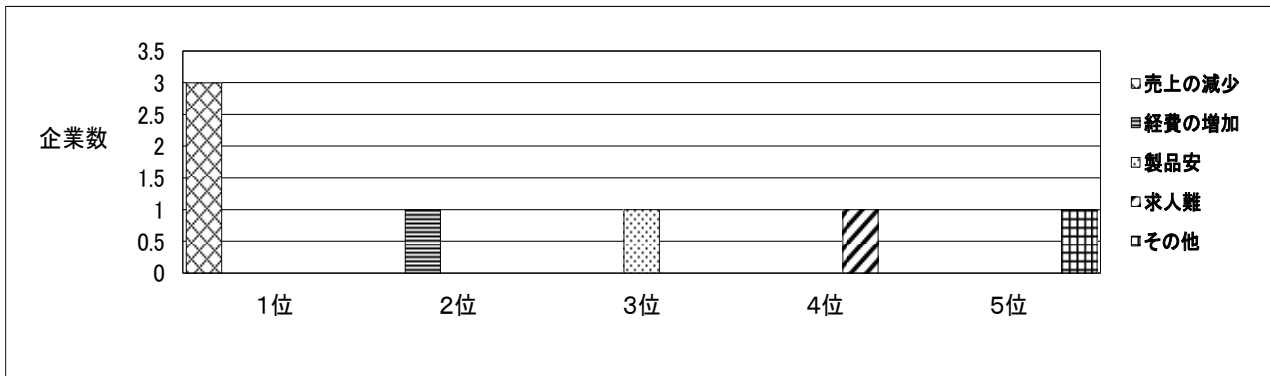
DI値は、25.0ポイント改善して▲75.0となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
業況DI	▲25.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0
見通DI	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲50.0	▲75.0	▲75.0	▲75.0	▲100.0	▲75.0

## 8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	3	0	0	0	0
経費の増加	0	1	0	0	0
製品安	0	0	1	0	0
求人難	0	0	0	1	0
その他	0	0	0	0	1

## 回答企業のコメント

- 最悪である。このまま先は見通せない。
- 消費税8%になってから徐々に売り上げがダウンしてきている。台風18号の影響や、12月の衆議院選挙とかがあると人が動かず売上ダウンに繋がっている。

## 第2部 縫製産業

### 1. 調査要領

- (1) 調査時期 平成27年1月
- (2) 調査依頼企業数 15社
- (3) 調査対象期間 平成26年10月～12月
- (4) 回答状況 有効回答数11社  
有効回答率73.3%

### (5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
  - (ア) 加工賃の減少
  - (イ) 原材料費の増加
  - (ウ) 受注減
  - (エ) 求人難
  - (オ) その他

### 2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「加工賃」DI、「受注状況」DI、「資金繰り」DI等の項目で改善したが、「設備投資」DIで悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「加工賃」DIで21.4ポイント、「受注状況」DIで32.5ポイント、「資金繰り」DIで15.6ポイント改善し、「設備投資」DIのみ13.0ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、「加工賃の減少」、「原材料費の増加」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「海外の協力下請工場での人件費の上昇によるコストアップと円安による実質支払工賃のアップが続いており業績が下振れ傾向にある。受注先からの工賃値上げ交渉に苦慮している状況である。」、「一か月後の仕事受注の見通しはあるが、2, 3か月後は全く見通しが立っていない。」、といった意見が聞かれた。

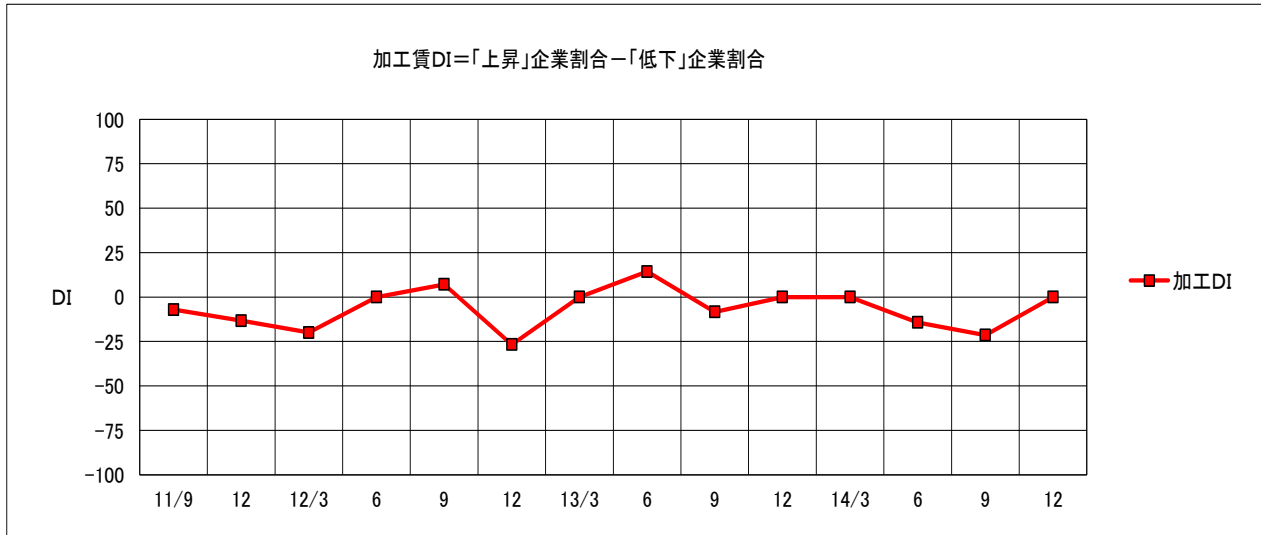
### 3. 縫製産業景気動向調査結果

#### 1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、9.1%と前回の0.0%から9.1ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、9.1%と前回の21.4%から12.3ポイントの減少となった。

DI値は、21.4ポイント改善して0.0となった。



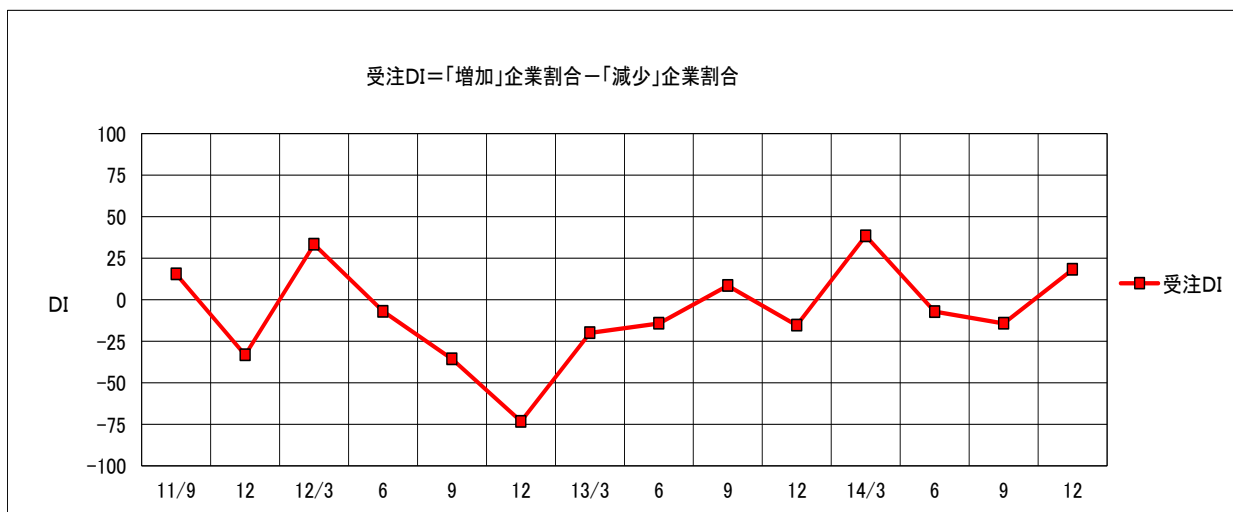
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
加工DI	▲7.1	▲13.3	▲20.0	0.0	7.1	▲26.7	0.0	14.3	▲8.4	0.0	0.0	▲14.3	▲21.4	0.0

#### 2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、27.3%と前回の21.4%から5.9ポイントの増加となった。

一方「減少」とする企業は、9.1%と前回の35.7%から26.6ポイントの減少となった。

DI値は、32.5ポイント改善して18.2となった。



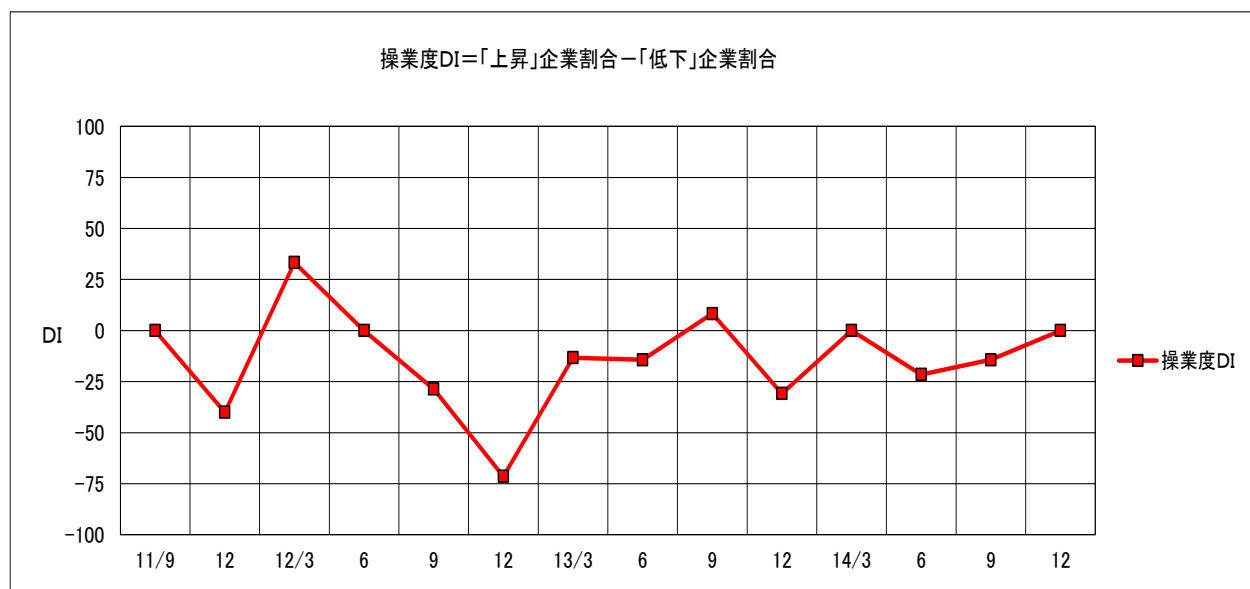
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
受注DI	15.4	▲33.3	33.3	▲7.1	▲35.7	▲73.3	▲20.0	▲14.3	8.4	▲15.4	38.4	▲7.2	▲14.3	18.2

### 3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、18.2%と前回の14.3%から3.9ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、18.2%と前回の28.6%から10.4ポイントの減少となった。

DI値は、14.3ポイント改善して0.0となった。



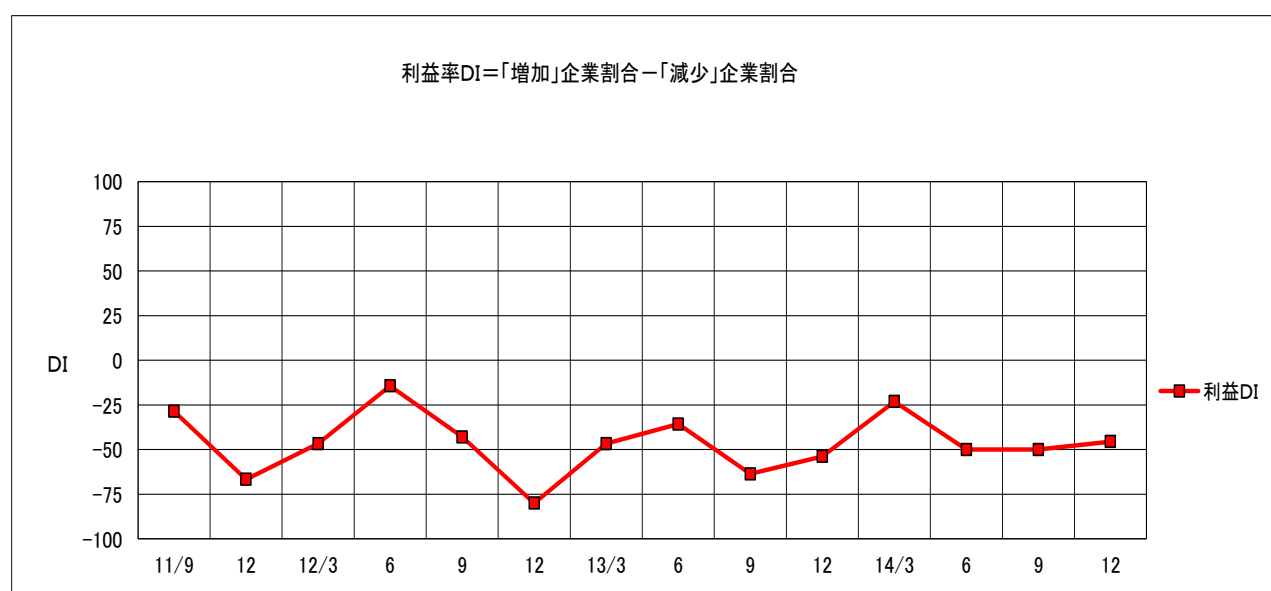
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
操業度DI	0.0	▲40.0	33.3	0.0	▲28.6	▲71.4	▲13.3	▲14.3	8.3	▲30.8	0.0	▲21.5	▲14.3	0.0

### 4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回の7.1%から7.1ポイントの減少となった。

一方「減少した」とする企業は、45.5%と前回の57.1%から11.6ポイントの減少となった。

DI値は、4.5ポイント改善して▲45.5となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
利益DI	▲28.6	▲66.7	▲46.7	▲14.3	▲42.9	▲80.0	▲46.7	▲35.7	▲63.6	▲53.8	▲23.1	▲50.0	▲50.0	▲45.5

## 5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回の7.1%から7.1ポイントの減少となった。

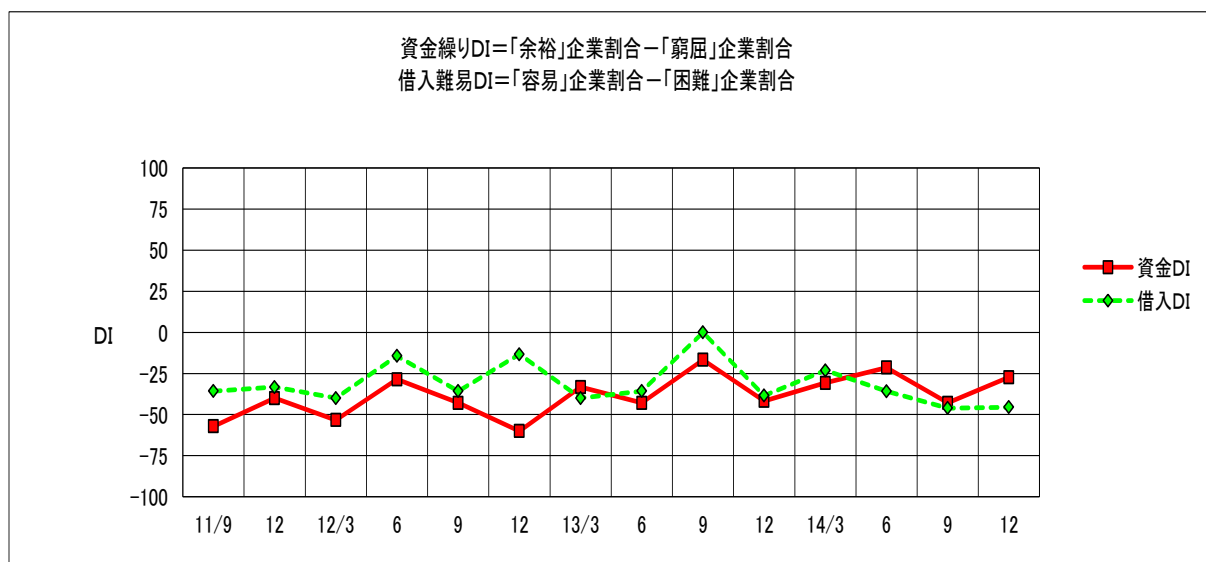
一方「窮屈」とする企業は、27.3%と前回の50.0%から22.7ポイントの減少となった。

DI値は、15.6ポイント改善して▲27.3となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、0.0%と前回の7.7%から7.7ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、45.5%と前回の53.8%から8.3ポイントの減少となった。

DI値は、0.6ポイント改善して▲45.5となった。



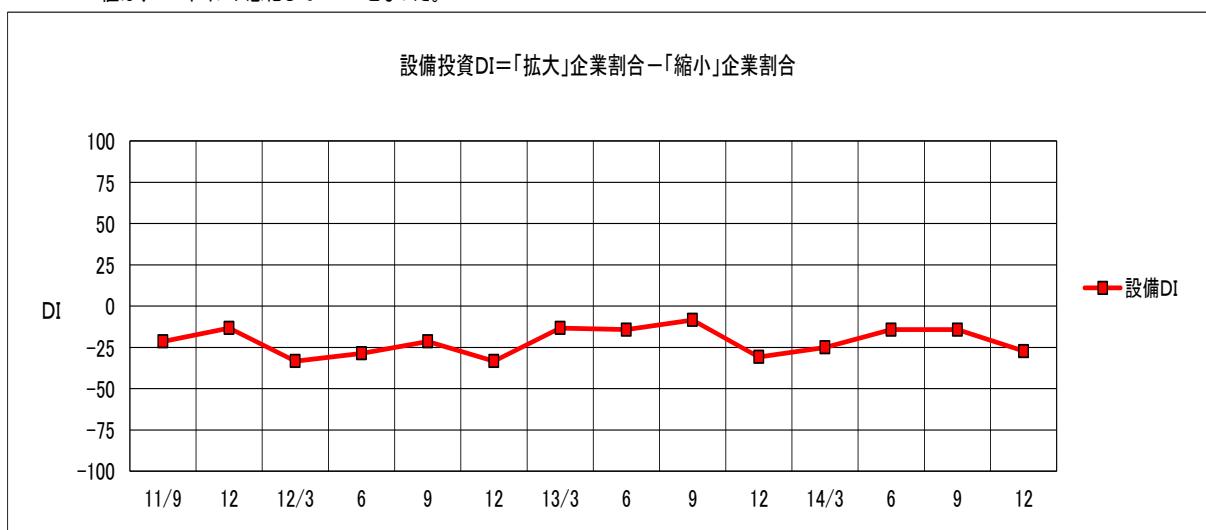
年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
資金DI	▲57.1	▲40.0	▲53.3	▲28.6	▲42.9	▲60.0	▲33.3	▲42.9	▲16.7	▲41.7	▲30.8	▲21.4	▲42.9	▲27.3
借入DI	▲35.7	▲33.3	▲40.0	▲14.3	▲35.7	▲13.3	▲40.0	▲35.7	0.0	▲38.5	▲23.1	▲35.8	▲46.1	▲45.5

## 6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、0.0%と前回の14.3%から14.3ポイントの減少となった。

一方「縮小」とする企業は、27.3%と前回の28.6%から1.3ポイントの減少となった。

DI値は、13.0ポイント悪化して▲27.3となった。

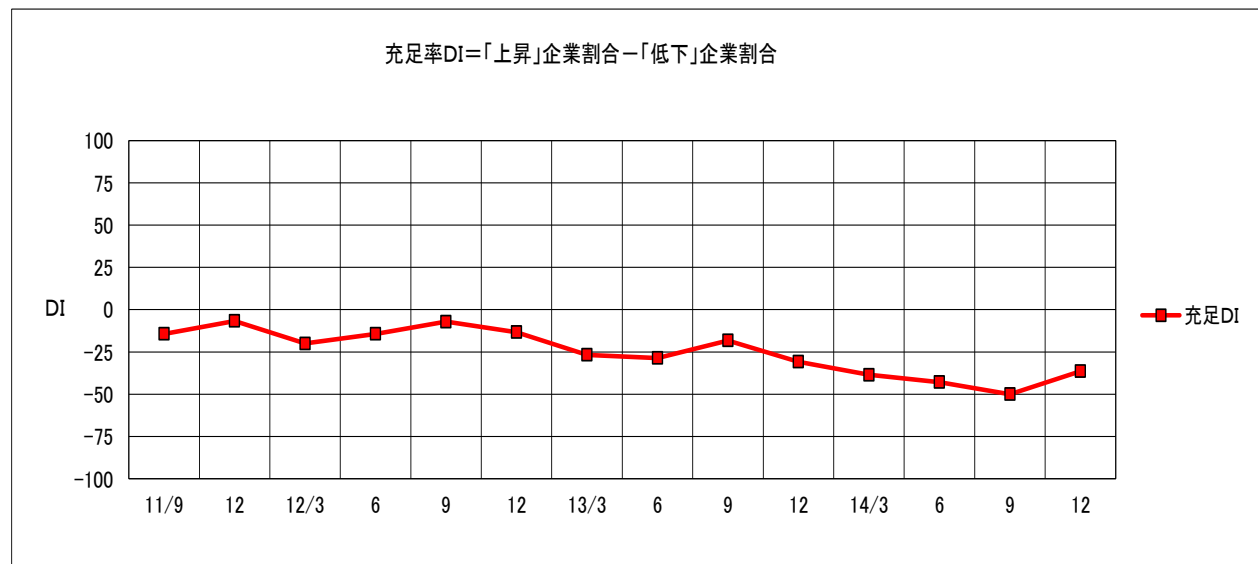


年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
設備DI	▲21.4	▲13.3	▲33.3	▲28.6	▲21.4	▲33.3	▲13.3	▲14.3	▲8.4	▲30.8	▲25.0	▲14.3	▲14.3	▲27.3



## 7 従業員の動向

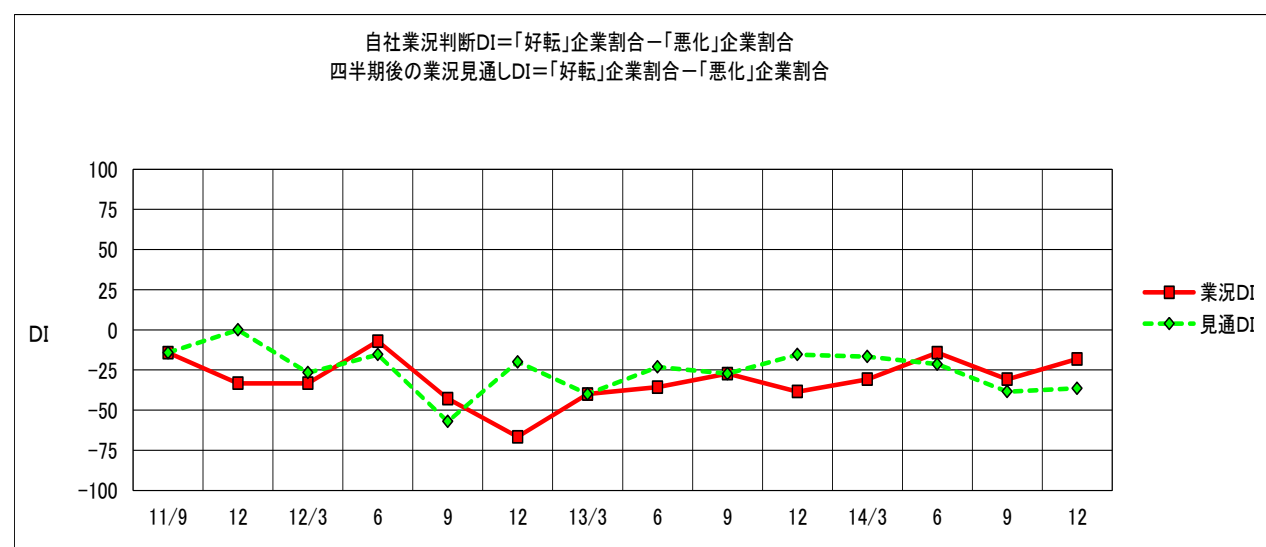
今期、従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じであった。  
一方「低下した」とする企業は、36.4%と前回の 50.0%から 13.6ポイントの減少となった。  
DI値は、13.6ポイント改善して▲36.4となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
充足DI	▲14.3	▲6.7	▲20.0	▲14.3	▲7.1	▲13.3	▲26.7	▲28.6	▲18.2	▲30.8	▲38.5	▲42.9	▲50.0	▲36.4

## 8 業況総合判断

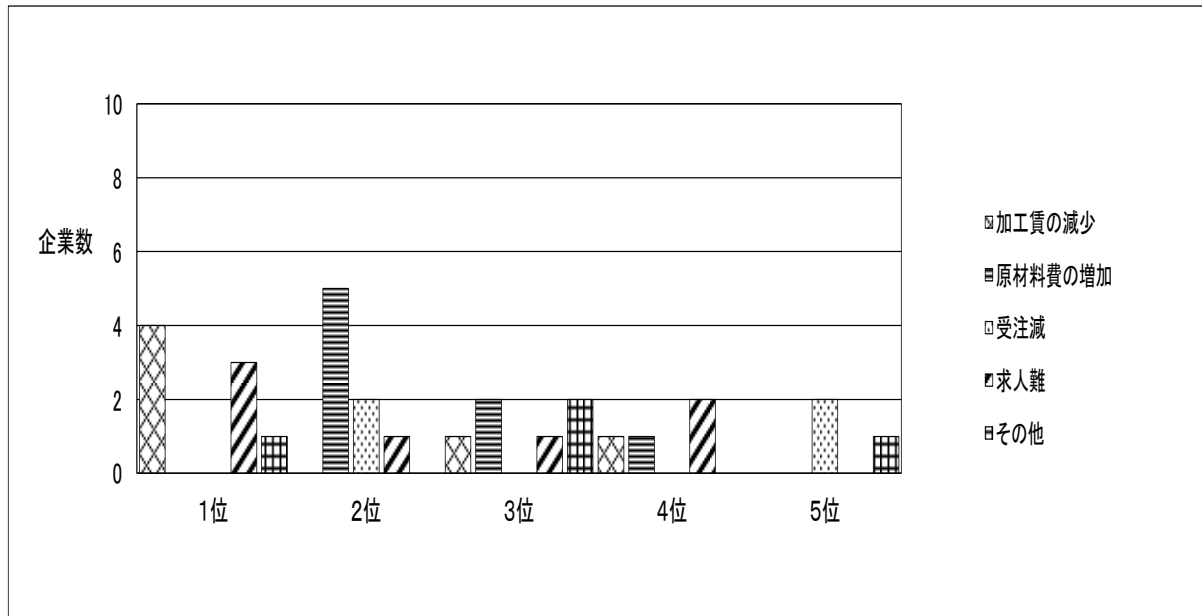
今期、業況判断が「好転」とする企業は、9.1%と前回の 7.7%から 1.4ポイントの増加となった。  
一方「悪化」とする企業は、27.3%と前回の 38.5%から 11.2ポイントの減少となった。  
DI値は、12.6ポイント改善して▲18.2となった。  
四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、9.1%と前回の 0.0%から 9.1ポイントの増加となった。  
一方「悪化」とする企業は、45.5%と前回の 38.5%から 7.0ポイントの増加となった。  
DI値は、2.1ポイント改善して▲36.4となった。



年月	11/9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
業況DI	▲14.3	▲33.3	▲33.3	▲7.1	▲42.9	▲66.7	▲40.0	▲35.7	▲27.3	▲38.5	▲30.8	▲14.3	▲30.8	▲18.2
見通DI	▲14.3	0.0	▲26.7	▲15.4	▲57.1	▲20.0	▲40.0	▲23.1	▲27.3	▲15.4	▲16.7	▲21.4	▲38.5	▲36.4

## 9 経営上の問題点

経営上の問題点の1位は「加工賃の減少」、2位は「原材料費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	4	0	1	1	0
原材料費の増加	0	5	2	1	0
受注減	0	2	0	0	2
求人難	3	1	1	2	0
その他	1	0	2	0	1

### 回答企業のコメント

- 海外の協力下請工場での人件費の上昇によるコストアップと円安による実質支払工賃のアップが続いており業績が下振れ傾向にある。  
受注先からの工賃値上げ交渉に苦慮している状況である。
- 一か月後の仕事受注の見通しはあるが、2、3か月後は全く見通しが立っていない。

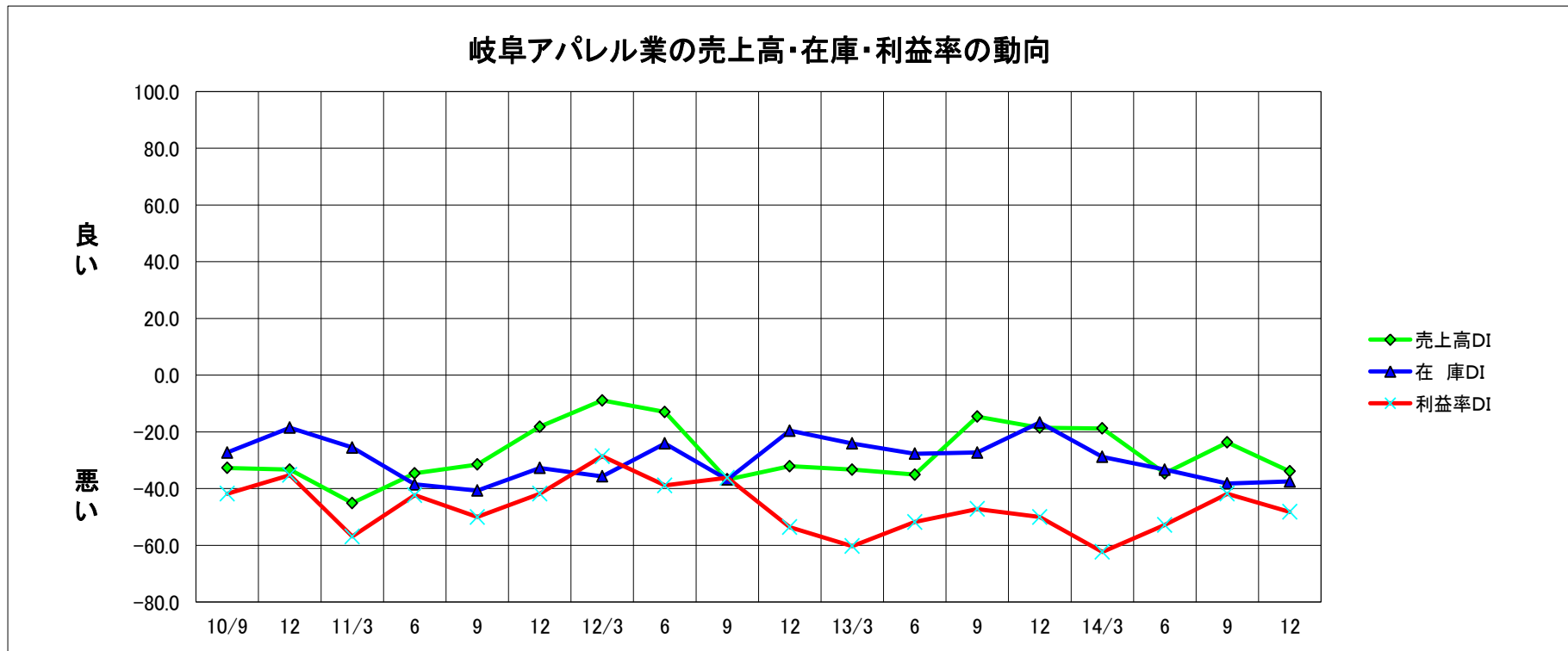
## 岐 阜 ア パ レ ル の 動 向

○ 売上高DI 前期比で - 10.2 ポイント 前年同期比で - 15.4 ポイント  
 ○ 在庫DI 前期比で + 0.7 ポイント 前年同期比で - 20.8 ポイント  
 ○ 利益率DI 前期比で - 6.4 ポイント 前年同期比で + 1.8 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数60社

年・月	10/9	12	11/3	6	9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
売上高DI	-32.7	-33.3	-45.1	-34.6	-31.5	-18.2	-8.9	-13.0	-36.8	-32.1	-33.3	-35.1	-14.6	-18.5	-18.8	-34.6	-23.7	-33.9
在庫DI	-27.3	-18.5	-25.5	-38.5	-40.7	-32.7	-35.7	-24.1	-36.8	-19.6	-24.1	-27.7	-27.3	-16.7	-28.8	-33.3	-38.2	-37.5
利益率DI	-41.8	-35.2	-56.9	-42.3	-50.0	-41.8	-28.6	-38.9	-36.2	-53.6	-60.3	-51.8	-47.2	-50.0	-62.3	-52.8	-41.8	-48.2



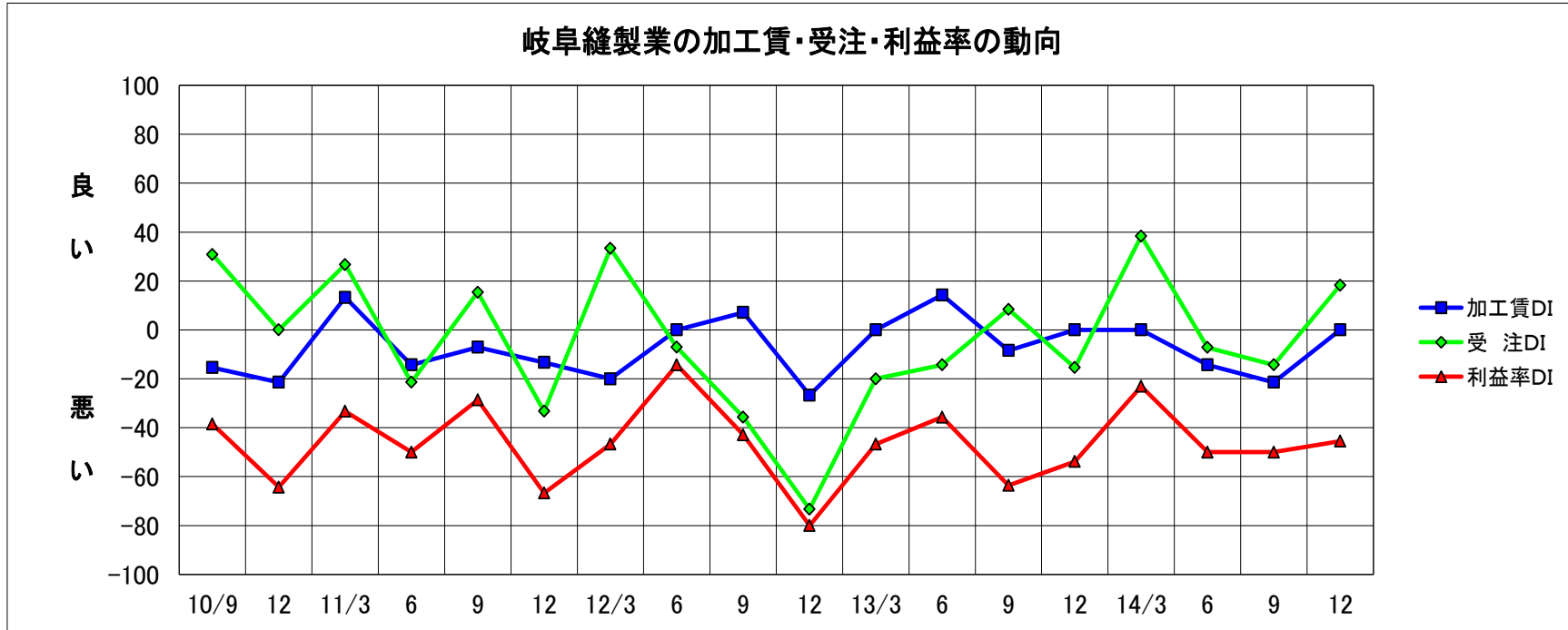
# 岐阜縫製業の動向

- 加工賃DI 前期比で +21.4ポイント 前年同期比で +0.0ポイント
- 受注DI 前期比で +32.5ポイント 前年同期比で +33.6ポイント
- 利益率DI 前期比で +4.5ポイント 前年同期比で +8.3ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数15社

年・月	10/9	12	11/3	6	9	12	12/3	6	9	12	13/3	6	9	12	14/3	6	9	12
加工賃DI	-15.4	-21.4	13.3	-14.3	-7.1	-13.3	-20.0	0.0	7.1	-26.7	0.0	14.3	-8.4	0.0	0.0	-14.3	-21.4	0.0
受注DI	30.8	0.0	26.7	-21.4	15.4	-33.3	33.3	-7.1	-35.7	-73.3	-20.0	-14.3	8.4	-15.4	38.4	-7.2	-14.3	18.2
利益率DI	-38.5	-64.3	-33.3	-50.0	-28.6	-66.7	-46.7	-14.3	-42.9	-80.0	-46.7	-35.7	-63.6	-53.8	-23.1	-50.0	-50.0	-45.5



## アパレルD Iの推移

		売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見通し	海外生産
1997	3	-21.0	-47.0	-12.0	-18.0	-4.0	-39.0	-37.0		-37.0	-23.0	17.0
	6	-22.0	-50.0	-25.0	-28.0	-12.0	-42.0	-33.0		-38.0	-18.0	26.0
	9	-27.0	-43.0	-32.0	-20.0	-3.0	-45.0	-37.0		-37.0	-35.0	18.0
	12	-66.0	-61.0	-41.0	-51.0	-2.0	-58.0	-54.0		-59.0	-54.0	25.0
1998	3	-66.0	-60.0	-45.0	-40.0	9.0	-67.0	-55.0		-60.0	-57.0	15.0
	6	-63.0	-52.0	-52.0	-53.0	3.0	-75.0	-55.0	-22.0	-67.0	-53.0	15.0
	9	-74.0	-45.0	-48.0	-52.0	16.0	-72.0	-59.0	-38.0	-69.0	-60.0	26.0
	12	-52.6	-22.8	-43.9	-50.9	17.5	-70.2	-42.8	-17.9	-57.9	-50.9	25.0
1999	3	-46.4	-44.6	-39.3	-51.8	26.8	-62.5	-39.3	-28.6	-50.0	-37.5	23.8
	6	-31.6	-31.6	-35.1	-57.9	24.6	-40.4	-28.1	-26.8	-35.1	-17.5	38.1
	9	-45.8	-25.4	-33.9	-46.7	20.4	-37.3	-28.8	-10.2	-27.1	-18.6	45.8
	12	-25.0	-26.8	-25.0	-60.7	26.8	-25.0	-25.0	-3.6	-23.2	-19.6	47.1
2000	3	-45.6	-26.3	-29.8	-59.6	26.3	-42.1	-24.6	-8.8	-40.4	-21.1	52.0
	6	-43.1	-29.3	-31.0	-63.8	34.5	-23.4	-22.4	-3.4	-36.2	-27.6	60.7
	9	-53.7	-24.1	-29.6	-64.8	35.2	-61.1	-22.2	-3.7	-40.7	-38.9	56.0
	12	-58.2	-32.7	-47.3	-78.2	43.6	-65.5	-23.6	-5.5	-50.9	-38.2	46.7
2001	3	-41.1	-35.7	-37.5	-75.0	39.3	-53.6	-28.6	-12.5	-50.0	-48.2	48.1
	6	-50.0	-37.9	-53.4	-77.6	43.1	-60.3	-24.1	-3.4	-53.4	-41.4	66.7
	9	-54.5	-36.4	-49.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	-49.1	50.0
	12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-33.1	-28.6	-14.3	-55.1	-33.1	37.5
2002	3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
	6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	-31.4	42.9
	9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	-32.4	28.6
	12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	-46.3	36.4
2003	3	-34.0	-39.6	-34.0	-54.7	18.9	-41.5	-32.1	-17.0	-43.4	-41.5	35.0
	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
2004	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	-31.5	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	-45.6	7.1
2005	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
	12	1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
2006	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9	-28.8	-36.5	-19.2	-25.0	-19.2	-36.5	-15.4	7.7	-28.8	-23.1	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
2007	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
	6	-26.0	-32.0	-30.0	-38.0	-34.0	-58.0	-22.0	8.0	-36.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	-51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
2008	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-55.1	-4.8
2009	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-50.9	-54.7	-24.0
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
2010	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
	9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.9	-7.1
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-5.6	7.4	-27.8	-40.7	0.0
2011	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
	9	-31.5	-40.7	-25.9	-25.9	-35.2	-50.0	-18.6	-1.9	-46.3	-40.0	4.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
2012	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
2013	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	-16.7	20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-30.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
2014	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0

# 縫製DIの推移

		加工賃	受注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充足率	自社の業況総合判断	四半期後の自社業況見通し	海外生産
1997	3	-7.0	33.0	20.0	-20.0	-47.0		-7.0	7.0	13.0	7.0	50.0
	6	7.0	20.0	20.0	7.0	-40.0		13.0	-13.0	7.0	20.0	50.0
	9	7.0	40.0	13.0	13.0	-47.0		13.0	0.0	0.0	7.0	50.0
	12	-33.0	0.0	-7.0	-33.0	-60.0		-7.0	-7.0	-13.0	-33.0	0.0
1998	3	-53.0	-20.0	-7.0	-47.0	-73.0		-40.0	-13.0	-40.0	-27.0	0.0
	6	-53.0	-40.0	-47.0	-80.0	-80.0		-47.0	-20.0	-60.0	-67.0	-100.0
	9	-47.0	-7.0	0.0	-60.0	-80.0	-67.0	-33.0	-13.0	-47.0	-53.0	0.0
	12	-66.7	-46.7	-46.7	-66.7	-73.3	-28.6	-40.0	-26.7	-73.3	-46.7	100.0
1999	3	-46.7	13.3	-13.3	-40.0	-53.3	-42.9	-26.7	-33.3	-26.7	-7.1	0.0
	6	-33.3	-26.7	-33.3	-60.0	-66.7	-53.3	-33.3	0.0	-46.7	-33.3	-100.0
	9	-33.3	6.7	-6.7	-26.7	-40.0	40.0	-6.7	0.0	20.0	20.0	0.0
	12	-53.3	-26.7	-40.0	-66.7	-73.3	-40.0	-46.7	-20.0	-66.7	-60.0	-50.0
2000	3	-33.3	26.7	0.0	-40.0	-60.0	-26.7	-20.0	-13.3	-13.3	-26.7	50.0
	6	-68.8	-31.3	-43.8	-50.0	-50.0	-43.8	-18.8	-18.8	-37.5	-37.5	なし
	9	-53.8	-30.8	-30.8	-69.2	-76.9	-46.2	23.1	-7.7	-46.2	-61.5	なし
	12	-61.5	-46.2	-38.5	-76.9	-53.8	-38.5	-46.2	-38.5	-69.2	-53.8	なし
2001	3	-50.0	-16.7	8.3	-58.3	-83.3	-58.3	-41.7	-8.3	-33.3	-41.7	なし
	6	-57.1	-21.4	7.1	-64.3	-55.7	-28.6	-28.6	-7.1	-50.0	-42.9	なし
	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	-57.1	-50.0	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
2002	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
2003	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-33.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
2004	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-33.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
2005	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	-21.4	-7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3	-28.6	-21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
2006	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	30.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-33.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
2007	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	13.3	-6.7	-26.7	-20.0	-13.3	6.7	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
2008	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
2009	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
	6	-73.3	86.7	-80.0	-86.7	-73.3	46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
2010	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
2011	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
2012	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
	6	0.0	-7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-80.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
2013	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
2014	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
	6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし